

教 育 公 報

三重県教育委員会

目 次

規則 ○ 三重県の事務処理の特例に関する条例に基づき市町が処理する教育委員会の権限に属する事務の範囲を定める規則の一部を改正する規則	福利・給与課	1頁
お知らせ ○ 地方公務員法の一部を改正する法律の一部改正に伴う関係規則の整理		
に関する規則	福利・給与課	2頁
○ 公立学校職員の退職手当に関する条例施行規則の一部を改正する規則	福利・給与課	5頁
○ 公立学校職員の特殊勤務手当に関する規則の一部を改正する規則	福利・給与課	6頁
○ 公立学校職員の扶養親族の認定に関する規則の一部を改正する規則	福利・給与課	7頁
○ 公立学校職員の給料および手当の支給に関する規則の一部を改正する規則	福利・給与課	10頁
○ 公立学校職員の通勤手当に関する規則の一部を改正する規則	福利・給与課	12頁
○ 公立学校職員の期末手当及び勤勉手当に関する規則の一部を改正する規則	福利・給与課	17頁
○ 公立学校職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則の一部を改正する規則	福利・給与課	18頁
○ 公立学校職員の住居手当に関する規則の一部を改正する規則	福利・給与課	36頁
○ 公立学校職員の義務教育等教員特別手当に関する規則の一部を改正する規則	福利・給与課	38頁
○ 公立学校職員の単身赴任手当に関する規則の一部を改正する規則	福利・給与課	44頁
○ 公立学校職員の勤務時間、休暇等に関する規則の一部を改正する規則	教職員課	45頁
○ 公立学校職員の地域手当に関する規則の一部を改正する規則	福利・給与課	46頁
○ 公立学校の会計年度任用職員の報酬等に関する規則の一部を改正する規則	福利・給与課	48頁

規則

三重県の事務処理の特例に関する条例に基づき市町が処理する教育委員会の権限に属する事務の範囲を定める規則の一部を改正する規則をここに公布します。

令和七年三月二十五日

三重県教育委員会教育長 福永和伸

三重県教育委員会規則第一号

三重県の事務処理の特例に関する条例に基づき市町が処理する教育委員会の権限に属する事務の範囲を定める規則の一部を改正する規則

三重県の事務処理の特例に関する条例に基づき市町が処理する教育委員会の権限に属する事務の範囲を定める規則（平成十五年三重県教育委員会規則第一号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定を同表の改正後欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

改 正 後		改 正 前	
別表（第二条関係）			
<p>一 特例条例別表第一の十五の項目に規定する公立学校職員の給与に関する条例（昭和三十二年三重県条例第十号）第十五条の規定による扶養手当の支給に関する事務で別に教育委員会規則で定めるもの</p> <p>（略）</p>		<p>公立学校職員の扶養手当に関する規則（昭和三十二年三重県人事委員会規則第三号）。以下この項において「規則」という。に基づく次に掲げる事務</p> <p>イ ハ （略）</p>	
<p>二 特例条例別表第一の十五の項目に規定する公立学校職員の給与に関する条例第十五条の二の規定による住居手当の支給に関する事務で別に教育委員会規則で定めるもの</p> <p>（略）</p>		<p>公立学校職員の住居手当に関する規則（昭和四十九年三重県人事委員会規則第十四号）。以下この項において「規則」という。に基づく次に掲げる事務</p> <p>イ イ 條規則第六条の規定による確認、決定及び改定</p> <p>口 條規則第九条の規定による確認</p> <p>（略）</p>	
<p>二 特例条例別表第一の十五の項目に規定する公立学校職員の給与に関する条例第十五条の三の規定による住居手当の支給に関する事務で別に教育委員会規則で定めるもの</p> <p>（略）</p>		<p>公立学校職員の住居手当に関する規則（昭和四十九年三重県人事委員会規則第十四号）。以下この項において「規則」という。に基づく次に掲げる事務</p> <p>イ イ 條規則第七条の規定による確認、決定及び改定</p> <p>口 條規則第十条の規定による確認</p> <p>（略）</p>	

附 則

この規則は、公布の日から施行する。ただし、別表一の項の改正規定は、令和七年四月一日から施行する。

お 啓 ひ ば

令和7年3月25日付け三重県公報号外に、教育委員会関係規則が次のように掲載されました。

三重県人事委員会及び三重県教育委員会は、公立学校職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例（令和七年三重県条例第二十五号）等の規定に基づき、地方公務員法の一部を改正する法律の一部改正に伴う関係規則の整理に関する規則をここに公布します。

令和七年三月二十五日

三重県人事委員会委員長 中 福 和 伸子
三重県教育委員会教育長 永 和 伸子

三重県人事委員会規則 三重県教育委員会規則第一号

地方公務員法の一部を改正する法律の一部改正に伴う関係規則の整理に関する規則
(公立学校職員の定年の引上げ等に伴う関係規則の整備に関する規則の一部改正)

第一条 公立学校職員の定年の引上げ等に伴う関係規則の整備に関する規則（令和四年三重県人事委員会規則第五号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定を同表の改正後欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

	改 正 後	改 正 前
1 附 則	1 附 則	1 附 則
2 (定義)	(定義)	(定義)
2 この附則において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。 一・二 (略)	この附則において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。 一・二 (略)	この附則において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。 一・二 (略)
三 暫定再任用職員 令和二年改正地公法附則第四条第一項若しくは第二項（これらの規定を同法附則第九条第二項の規定により読み替えて適用する場合を含む。）、附則第五条第一項から第四項まで、附則第六条第一項若しくは第二項（これらの規定を同法附則第九条第二項の規定により読み替えて適用する場合を含む。）又は附則第七条第一項から第四項までの規定により採用された職員をいう。四・七 (略)	三 暫定再任用職員 令和二年改正地公法附則第四条第一項若しくは第二項（これらの規定を同法附則第九条第三項の規定により読み替えて適用する場合を含む。）、附則第五条第一項から第四項まで、附則第六条第一項若しくは第二項（これらの規定を同法附則第九条第三項の規定により読み替えて適用する場合を含む。）又は附則第七条第一項から第四項までの規定により採用された職員をいう。四・七 (略)	三 暫定再任用職員 令和二年改正地公法附則第四条第一項若しくは第二項（これらの規定を同法附則第九条第三項の規定により読み替えて適用する場合を含む。）、附則第五条第一項から第四項まで、附則第六条第一項若しくは第二項（これらの規定を同法附則第九条第三項の規定により読み替えて適用する場合を含む。）又は附則第七条第一項から第四項までの規定により採用された職員をいう。四・七 (略)
3 15 (略)	3 15 (略)	3 15 (略)

（公立学校職員の勤務時間、休暇等に関する規則の一部を改正する規則の一部を改正する規則）

第二条 公立学校職員の勤務時間、休暇等に関する規則の一部を改正する規則（令和四年 三重県人事委員会規則 第七号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定を同表の改正後欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

	改 正 後	改 正 前
1 附 則	1 附 則	1 附 則
2 (暫定再任用職員に対する経過措置)	(暫定再任用職員に対する経過措置)	(暫定再任用職員に対する経過措置)
2 暫定再任用職員（地方公務員法の一部を改正する法律（令和二年法律第六十二号）附則第四条第一項若しくは第二項（これらの規定を同法附則第九条第二項の規定により読み替えて適用する場合を含む。）、附則第五条第一項から第四項まで、附則第六条第一項若しくは第二項（これらの規定を同法附則第九条第二項の規定により読み替えて適用する場合を含む。）又は附則第七条第一項から第四項までの規定により採用された職員をいう。次項において同じ。）は、この規則による改正後の公立学校職員の勤務時間、休暇等に関する規則第七条の一の二第六項に規定する定年前再任用短時間勤務職員（次項において「定年前再任用短時間勤務職員」という。）とみなして、同規則第九条の一第一項（第二号に係る部分に限る。）及び第九条の二第二項（第二号に係る部分に限る。）の規定を適用する。	2 暫定再任用職員（地方公務員法の一部を改正する法律（令和二年法律第六十二号）附則第四条第二項若しくは第二項（これらの規定を同法附則第九条第三項の規定により読み替えて適用する場合を含む。）、附則第五条第一項から第四項まで、附則第六条第一項若しくは第二項（これらの規定を同法附則第九条第三項の規定により読み替えて適用する場合を含む。）又は附則第七条第一項から第四項までの規定により採用された職員をいう。次項において同じ。）は、この規則による改正後の公立学校職員の勤務時間、休暇等に関する規則第七条の一の二第六項に規定する定年前再任用短時間勤務職員（次項において「定年前再任用短時間勤務職員」という。）とみなして、同規則第九条の一第一項（第二号に係る部分に限る。）及び第九条の二第二項（第二号に係る部分に限る。）の規定を適用する。	2 暫定再任用職員（地方公務員法の一部を改正する法律（令和二年法律第六十二号）附則第四条第一項若しくは第二項（これらの規定を同法附則第九条第三項の規定により読み替えて適用する場合を含む。）、附則第五条第一項から第四項まで、附則第六条第一項若しくは第二項（これらの規定を同法附則第九条第三項の規定により読み替えて適用する場合を含む。）又は附則第七条第一項から第四項までの規定により採用された職員をいう。次項において同じ。）は、この規則による改正後の公立学校職員の勤務時間、休暇等に関する規則第七条の一の二第六項に規定する定年前再任用短時間勤務職員（次項において「定年前再任用短時間勤務職員」という。）とみなして、同規則第九条の一第一項（第二号に係る部分に限る。）及び第九条の二第二項（第二号に係る部分に限る。）の規定を適用する。
3 (略)	3 (略)	3 (略)

（公立学校職員の給料および手当の支給に関する規則の一部を改正する規則の一部改正）

第三条 公立学校職員の給料および手当の支給に関する規則の一部を改正する規則（令和四年 三重県人事委員会規則 第八号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定を同表の改正後欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

改 正 後	改 正 前
附 則	附 則
1 (略)	1 (略)
2 この附則において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。	2 この附則において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。
一・二 (略)	一・二 (略)
三 暫定再任用職員 令和三年改正地公法附則第四条第一項若しくは第二項（これらの規定を同法附則第九条第二項）の規定により読み替えて適用する場合を含む。）、附則第五条第一項から第四項まで、附則第六条第一項若しくは第二項（これらの規定を同法附則第九条第二項）の規定により読み替えて適用する場合を含む。）又は附則第七条第一項から第四項までの規定により採用された職員をいう。	三 暫定再任用職員 令和三年改正地公法附則第四条第一項若しくは第二項（これらの規定を同法附則第九条第二項）の規定により読み替えて適用する場合を含む。）、附則第五条第一項から第四項まで、附則第六条第一項若しくは第二項（これらの規定を同法附則第九条第二項）の規定により読み替えて適用する場合を含む。）又は附則第七条第一項から第四項までの規定により採用された職員をいう。
四・七 (略)	四・七 (略)
3 (略)	3 (略)

（令和四年改正給与条例附則第四項から第六項までの規定による給料に関する規則の一部改正）

第四条 令和四年改正給与条例附則第四項から第六項までの規定による給料に関する規則（令和五年二重県人事委員会規則第一号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定を同表の改正後欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

改 正 後	改 正 前
（令和四年改正給与条例附則第四項の規則で定める職員）	（令和四年改正給与条例附則第四項の規則で定める職員）
第二条 令和四年改正給与条例附則第四項の規則で定める職員は、次に掲げる職員とする。	第二条 令和四年改正給与条例附則第四項の規則で定める職員は、次に掲げる職員とする。
一・四 (略)	一・四 (略)
五 切替日以降に暫定再任用職員異動（地方公務員法の一部を改正する法律（令和三年法律第六十三号）附則第四条第一項（この規定を同法附則第九条第二項）の規定により読み替えて適用する場合を含む。）、附則第五条第一項若しくは第二項、附則第六条第一項（この規定を同法附則第九条第二項）の規定により読み替えて適用する場合を含む。）又は附則第七条第一項若しくは第二項の規定により採用された職員（次条第一項第五号において「暫定再任用職員」という。）について行う勤務時間条例第三条の規定により定められた一週間当たりの勤務時間が異なる他の職への異動をいう。次条第一項第五号において同じ。）をした職員	五 切替日以降に暫定再任用職員異動（地方公務員法の一部を改正する法律（令和三年法律第六十三号）附則第四条第一項（この規定を同法附則第九条第二項）の規定により読み替えて適用する場合を含む。）、附則第五条第一項若しくは第二項、附則第六条第一項（この規定を同法附則第九条第三項）の規定により読み替えて適用する場合を含む。）又は附則第七条第一項若しくは第二項の規定により採用された職員（次条第一項第五号において「暫定再任用職員」という。）について行う勤務時間条例第三条の規定により定められた一週間当たりの勤務時間が異なる他の職への異動をいう。次条第一項第五号において同じ。）をした職員
六 (略)	六 (略)

（県立中学校の設置に伴う関係規則の整備に関する規則の一部改正）

第五条 県立中学校の設置に伴う関係規則の整備に関する規則（令和六年二重県人事委員会規則第一号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定を同表の改正後欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

改 正 後	改 正 前
1・2 附 則 (定義)	1・2 附 則 (定義)
3 この附則において、次の各号に掲げる用語の意義 は、それぞれ当該各号に定めるところによる。 一 (略) 二 暫定専任用職員 令和三年改正地公法附則第四 条第一項若しくは第二項（これらの規定を同法附 則第九条第二項の規定により読み替えて適用する 場合を含む。）、附則第五条第一項から第四項まで、 附則第六条第一項若しくは第二項（これらの規定 を同法附則第九条第二項の規定により読み替えて 適用する場合を含む。）又は附則第七条第一項か ら第四項までの規定により採用された職員をいう。	3 この附則において、次の各号に掲げる用語の意義 は、それぞれ当該各号に定めるところによる。 一 (略) 二 暫定専任用職員 令和三年改正地公法附則第四 条第一項若しくは第二項（これらの規定を同法附 則第九条第二項の規定により読み替えて適用する 場合を含む。）、附則第五条第一項から第四項まで、 附則第六条第一項若しくは第二項（これらの規定 を同法附則第九条第二項の規定により読み替えて 適用する場合を含む。）又は附則第七条第一項か ら第四項までの規定により採用された職員をいう。
三～五 (略)	三～五 (略)
4 ～7 (略)	4 ～7 (略)

附 則

この規則は、令和七年四月一日から施行する。

三重県人事委員会及び三重県教育委員会は、公立学校職員の退職手当に関する条例（昭和三十一年三重県条例第十一号）の規定に基づき、公立学校職員の退職手当に関する条例施行規則の一部を改正する規則をここに公布します。

令和七年三月二十五日

三重県人事委員会委員長 中村佳子
三重県教育委員会教育長 福永和伸

三重県人事委員会規則 三重県教育委員会規則 第一号

公立学校職員の退職手当に関する条例施行規則の一部を改正する規則

公立学校職員の退職手当に関する条例施行規則（昭和三十一年三重県人事委員会規則第一号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定を同表の改正後欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

改 正 後	改 正 前
（条例第十条第四項の規則で定める事業）	（条例第十条第四項の規則で定める事業）
第十二条の四 条例第十条第四項の規則で定める事業 は、次の各号のいずれかに該当するものとする。	第十二条の四 条例第十条第四項の規則で定める事業 は、次の各号のいずれかに該当するものとする。
一 (略)	一 (略)
二 その事業について当該事業を実施する受給資格 者が雇用保険法第五十六条の二第一項第一号に該 当する者に係る就業促進手当（雇用保険法施行規 則（昭和五十年労働省令第二号）第八十三条の四 に規定する就業促進定着手当を除く。）に相当す る退職手当の支給を受けたもの	二 その事業について当該事業を実施する受給資格 者が雇用保険法第五十六条の二第一項第一号に該 当する者に係る就業促進手当又は同号口に該當 する者に係る就業促進手当（雇用保険法施行規則 （昭和五十年労働省令第二号）第八十三条の四に 規定する就業促進定着手当を除く。）に相当す る退職手当の支給を受けたもの
二 (略)	二 (略)

第十一号様式の九を次のように改める。

第11号様式の9 普及

第十一号様式の九の一及び第十一号様式の九の三中「⑩」を削る。

第十四号様式から第十六号様式までの規定中「禁錮」を「苦禁」に改める。

附 則

- 1 この規則は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定める日から施行する。
一 第十一号様式の九の一及び第十一号様式の九の三の改正規定 公布の日
二 第十二条の四及び第十一号様式の九の改正規定 令和七年四月一日
三 第十四号様式から第十六号様式までの改正規定 令和七年六月一日
- 2 この規則の施行の日前にこの規則による改正前の公立学校職員の退職手当に関する条例施行規則に規定する様式により作成されている用紙は、当分の間、所要の調整をして使用することができる。

三重県人事委員会及び三重県教育委員会は、公立学校職員の給与に関する条例（昭和三十一年三重県条例第十号）の規定に基づき、公立学校職員の特殊勤務手当に関する規則の一部を改正する規則をここに公布します。

令和七年三月二十五日

三重県人事委員会委員長 中 佳子
三重県教育委員会教育長 福永伸和

三重県人事委員会規則 第三号
三重県教育委員会規則 第二号

公立学校職員の特殊勤務手当に関する規則の一部を改正する規則

公立学校職員の特殊勤務手当に関する規則（昭和二十一年三重県人事委員会規則第一号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定を同表の改正後欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

改 正 後	改 正 前
<p>（兼務手当）</p> <p>第五条 兼務手当は、次の各号のいずれかに該当する教育職員（養護教諭、栄養教諭、養護助教諭、寄宿舎指導員及び三重県教育委員会（以下「県委員会」という。）が別に定める職員を除く。以下本条、第七条及び第十条において同じ。）に対して支給する。</p> <p>一 高等学校において、昼間部の授業又はその補助を本務とする教育職員が夜間部の授業（教科外活動の指導等を含む。）又はその補助をする場合及び夜間部の授業又はその補助を本務とする教育職員が昼間部の授業（教科外活動の指導等を含む。）又はその補助をする場合</p> <p>二 高等学校において、本校の授業又はその補助を本務とする教育職員が分校の授業（教科外活動の指導等を含む。）又はその補助をする場合、分校の授業又はその補助を本務とする教育職員が本校の授業（教科外活動の指導等を含む。）又はその補助をする場合及び一の分校の授業又はその補助を本務とする教育職員が他の分校の授業（教科外活動の指導等を含む。）又はその補助をする場合</p> <p>三 夜間に授業を行う中学校（以下「夜間中学校」という。）又は高等学校の教育職員が、教育公務員特例法（昭和二十四年法律第一号）第十七条第一項の規定に基づき、本務として勤務する学校以外の高等学校の授業（教科外活動の指導等を含む。）をする場合</p>	<p>（兼務手当）</p> <p>第五条 兼務手当は、高等学校において、次の各号のいずれかに該当する教育職員（養護教諭、養護助教諭及び寄宿舎指導員を除く。以下本条、第七条及び第十条において同じ。）に対して支給する。</p> <p>一 昼間部の授業又はその補助を本務とする教育職員が夜間部の授業（教科外活動の指導等を含む。）又はその補助をする場合及び夜間部の授業又はその補助を本務とする教育職員が昼間部の授業（教科外活動の指導等を含む。）又はその補助をする場合</p> <p>二 本校の授業又はその補助を本務とする教育職員が分校の授業（教科外活動の指導等を含む。）又はその補助をする場合、分校の授業又はその補助を本務とする教育職員が本校の授業（教科外活動の指導等を含む。）又はその補助をする場合及び一の分校の授業又はその補助を本務とする教育職員が他の分校の授業（教科外活動の指導等を含む。）又はその補助をする場合</p> <p>三 教育職員が、教育公務員特例法（昭和二十四年法律第一号）第十七条第一項の規定に基づき、本務として勤務する学校以外の高等学校の授業（教科外活動の指導等を含む。）をする場合</p>

		外の夜間中学校又は高等学校の授業（教科外活動の指導等を含む。）をする場合	四 高等学校の教育職員が、通信制の課程を置く高等学校において本務として勤務する課程以外に通信制の課程の報告書の添削指導若しくは面接指導を行い、又は教育公務員特例法第十七条第一項の規定に基づき本務として勤務する学校以外の通信制の課程を置く高等学校において通信制の課程の報告書の添削指導若しくは面接指導を行う場合（条例第二十五条の規定により定時制通信教育手当を受ける者を除く。）
2	（略）	（実習手当）	四 教育職員が、通信制の課程を置く高等学校において本務として勤務する課程以外に通信制の課程の報告書の添削指導若しくは面接指導を行い、又は教育公務員特例法第十七条第一項の規定に基づき本務として勤務する学校以外の通信制の課程を置く高等学校において通信制の課程の報告書の添削指導若しくは面接指導を行う場合（条例第二十五条の規定により定時制通信教育手当を受ける者を除く。）
第七条	実習手当は、農業、水産若しくは家庭に関する学科又は農業科を置く高等学校において、夜間に育すう、ふ卵、牛又は豚の分べん、さく乳、養蚕、催青、もみ乾燥、製茶、こうじづくり、温室用汽缶管理、果樹園管理、製炭、製水、缶詰の原料処理及び製造、農業又は県委員会が認める実習の指導を行う教育職員に対して支給する。	（実習手当）	第七条 実習手当は、農業、水産若しくは家庭に関する学科又は農業科を置く高等学校において、夜間に育すう、ふ卵、牛又は豚の分べん、さく乳、養蚕、催青、もみ乾燥、製茶、こうじづくり、温室用汽缶管理、果樹園管理、製炭、製水、缶詰の原料処理及び製造、農業又は三重県教育委員会（以下「県委員会」という。）が認める実習の指導を行う教育職員に対して支給する。
2	（略）	（夜間中学教育業務手当）	二 （夜間中学教育業務手当）
第二十条	夜間中学教育業務手当は、次の各号に掲げる職員が本務として夜間に授業を行う学級（以下「夜間学級」という。）に係る業務に従事した場合に支給する。	（夜間中学教育業務手当）	第二十条 夜間中学教育業務手当は、次の各号に掲げる職員が本務として夜間に授業を行う学級（以下「夜間学級」という。）に係る業務に従事した場合に支給する。
一	夜間中学校に勤務する校長（本務として当該中学校の校長の職にある者に限る。）又は教頭（本務として夜間学級に関する校務を整理する者に限る。）	（略）	一 夜間に授業を行う中学校（以下「夜間中学校」という。）に勤務する校長（本務として当該中学校の校長の職にある者に限る。）又は教頭（本務として夜間学級に関する校務を整理する者に限る。）
2	（略）	（略）	二 （略）

附 則

この規則は、令和七年四月一日から施行する。

三重県人事委員会及び三重県教育委員会は、公立学校職員の給与に関する条例（昭和三十年三重県条例第十号）の規定に基づき、公立学校職員の扶養親族の認定に関する規則の一部を改正する規則をここに公布します。

令和七年三月二十五日

三重県人事委員会委員長 中 佳子
三重県教育委員会教育長 福 和伸

三重県人事委員会規則 第四号 三重県教育委員会規則 第四号

公立学校職員の扶養親族の認定に関する規則の一部を改正する規則

公立学校職員の扶養親族の認定に関する規則（昭和三十年三重県人事委員会規則第三号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定を同表の改正後欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

改 正 後	改 正 前
<p>公立学校職員の扶養手当に関する規則</p> <p>(目的)</p> <p>第一条 この規則は、公立学校職員の給与に関する条例（昭和二十年三重県条例第十号。以下「条例」という。）第十五条第五項及び第四十九条の規定に基づき、扶養親族の届出その他扶養手当の支給に関する必要な事項及び扶養親族の認定に關し必要な事項を定めることを目的とする。</p> <p>(届出)</p> <p>第一条の二 新たに職員となつた者に扶養親族がある場合又は職員に次の各号のいずれかに掲げる事実が生じた場合においては、その職員は、直ちにその旨を三重県教育委員会又はその委任を受けた者（以下「認定権者」という。）に届け出なければならない。</p> <p>一 新たに扶養親族である要件を具備するに至つた者がある場合</p> <p>二 扶養親族である要件を欠くに至つた者がある場合（扶養親族である子又は条例第十五条第一項第二号若しくは第四号に該当する扶養親族が、二十二歳に達した日以後の最初の三月三十日の経過により、扶養親族である要件を欠くに至つた場合を除く。）</p> <p>2 扶養手当の支給は 新たに職員となつた者に扶養親族がある場合においてはその者が職員となつた日、扶養親族がない職員に前項第一号に掲げる事実が生じた場合においてはその事が生じた日の属する月の翌月（これらの日が月の初日であるときは、その日の属する月）から開始し、扶養手当を受けている職員が離職し、又は死亡した場合においてはそれぞれその者が離職し、又は死亡した日、扶養手当を受けている職員の扶養親族で同項の規定による届出に係るもの全てが扶養親族である要件を欠くに至つた場合においてはその事が生じた日（三重県教育委員会が三重県人事委員会と協議して定める場合にあつては、当該要件を欠くに至つた日以降の日で三重県教育委員会が三重県人事委員会と協議して定める日）の属する月（これらの日が月の初日であるときは、その日の属する月の前月）をもつて終わる。ただし、扶養手当の支給の開始については、同項の規定による届出が、これに係る事実の生じた日から十五日を経過した後にされたときは、その届出を受理した日の属する月の翌月（その日が月の初日であるときは、その日の属する月）から行うものとする。</p> <p>3 扶養手当は、次の各号のいずれかに掲げる事実が生じた場合においては、その事が生じた日の属する月の翌月（その日が月の初日であるときは、その日の属する月）からその支給額を改定する。前項ただし書の規定は、第一号に掲げる事が生じた場合における扶養手当の支給額の改定について準用する。</p> <p>一 扶養手当を受けている職員に更に第一項第一号</p>	<p>公立学校職員の扶養親族の認定に関する規則</p> <p>(目的)</p> <p>第一条 この規則は、公立学校職員の給与に関する条例（昭和二十年三重県条例第十号。以下「条例」という。）第十五条第八項及び第四十九条の規定に基づき、扶養親族の認定に關し必要な事項を定めることを目的とする。</p>

<p>に掲げる事実が生じた場合</p> <p>二 扶養手当を受けている職員の扶養親族で第一項の規定による届出に係るもの的一部が扶養親族である要件を欠くに至つた場合</p> <p>三 職員の扶養親族である子で第一項の規定による届出に係るものうち条例第十五条第四項に規定する期間にある子でなかつた者が当該期間にある子となつた場合</p> <p>(認定の手続)</p> <p>第二条 前条第一項による届出は、扶養親族届(第一号様式)により行うものとする。</p> <p>(認定の基準)</p> <p>第三条 認定権者が、職員から前条の届出を受けたときは、扶養親族届に記載の扶養親族が条例第十五条第二項に規定する要件を備えているかどうかを確かめて認定しなければならない。ただし、次の各号のいずれかに掲げる者を扶養親族として認定することはできない。</p> <p>一 職員の配偶者(届出をしないが事实上婚姻関係と同様の事情にあるものを含む)、兄弟姉妹等が受ける扶養手当又は民間事業所その他のこれに相当する手当の支給の基礎となつてゐる者</p> <p>一一・一一 (略)</p>	<p>(認定の手続)</p> <p>第二条 条例第十五条第五項による届出は、扶養親族届(第一号様式)により行うものとする。</p> <p>(認定の基準)</p> <p>第三条 三重県教育委員会(その委任を受けた者を含む。以下同じ。)(以下「認定権者」という。)が、職員から前条の届出を受けたときは、扶養親族届に記載の扶養親族が条例第十五条第二項に規定する要件を備えているかどうか又は配偶者のない旨を確かめて認定しなければならない。ただし、次の各号のいずれかに掲げる者を扶養親族として認定することはできない。</p> <p>一 職員の配偶者、兄弟姉妹等が受ける扶養手当又は民間事業所その他のこれに相当する手当の支給の基礎となつてゐる者</p> <p>一一・一一 (略)</p>
---	---

第一号様式中「公立学校職員の給与に関する条例(昭和30年三重県条例第10号)第15条」を「公立学校職員の扶養手当に関する規則第1条の2第1項」に、「勤労所得ばかりでなく、資産所得、事業所得等もあれば所得の種類ごとに、その金額」を「給与所得、事業所得、不動産所得、年金所得等恒常的な所得がある場合に、これらの種類ごとに金額(見込額)」に、「(例えば、婚姻、出生、60歳以上、収入の減少等)」を「(例えば、出生、60歳以上、収入の減少等)」に、「(例えば、離婚、死亡、収入の増加等)」を「(例えば、死亡、収入の増加等)」に改める。

附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、令和七年四月一日から施行する。
- 2 この規則の施行の際現にこの規則による改正前の公立学校職員の扶養親族の認定に関する規則(次項において「旧規則」という。)に基づいて提出されている書類は、この規則による改正後の公立学校職員の扶養手当に関する規則に基づいて提出された書類とみなす。

- 3 この規則の施行の日前に旧規則に規定する様式により作成されている用紙は、当分の間、所要の調整をして使用することができる。

(公立学校職員の総務事務システムを使用して給与関係手続を行う場合の特例に関する規則の一部改正)

- 4 公立学校職員の総務事務システムを使用して給与関係手続を行う場合の特例に関する規則(平成二十二年三月三十一日付)

重県人事委員会規則(第一号)の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定を同表の改正後欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

改 正 後	改 正 前
(定義)	(定義)
第一条 この規則において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。	第一条 この規則において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。
一 (略)	一 (略)
二 給与関係手続 公立学校職員の特殊勤務手當に	二 給与関係手続 公立学校職員の特殊勤務手當に

に関する規則（昭和二十年三重県人事委員会規則・三重県教育委員会規則第二号）、公立学校職員の扶養手当に関する規則（昭和二十年三重県人事委員会規則・三重県教育委員会規則第二号）、公立学校職員の給料および手当の支給に関する規則（昭和二十年三重県人事委員会規則・三重県教育委員会規則第四号）、公立学校職員の通勤手当に関する規則（昭和二十五年三重県人事委員会規則・三重県教育委員会規則第一号）、公立学校職員の住居手当に関する規則（昭和四十九年三重県人事委員会規則・三重県教育委員会規則第十四号）及び公立学校職員の単身赴任手当に関する規則（平成二年三重県人事委員会規則・三重県教育委員会規則第一号）の規定に基づき、様式等により行うこととされている届出その他の手続をいう。

（扶養親族認定簿、扶養親族届及び証拠書類の送付の特例）

第五条 扶養親族のある職員が認定権者を異にして異動した場合又は勤務学校を異にして異動した場合において、当該職員の扶養親族手当認定簿及び扶養親族届に記載すべきこととされている事項が総務事務システムにより管理されている場合であつて、異動後も引き続き総務事務システムにより管理されることは、異動前の認定権者は、公立学校職員の扶養手当に関する規則第七条の規定にかかわらず、当該職員の扶養親族認定簿、扶養親族届及び証拠書類を異動後の認定権者に送付することを要しない。

に関する規則（昭和二十年三重県人事委員会規則・三重県教育委員会規則第二号）、公立学校職員の扶養親族の認定に関する規則（昭和二十年三重県人事委員会規則・三重県教育委員会規則第二号）、公立学校職員の給料および手当の支給に関する規則（昭和二十年三重県人事委員会規則・三重県教育委員会規則第四号）、公立学校職員の通勤手当に関する規則（昭和二十五年三重県人事委員会規則・三重県教育委員会規則第一号）、公立学校職員の住居手当に関する規則（昭和四十九年三重県人事委員会規則・三重県教育委員会規則第十四号）及び公立学校職員の単身赴任手当に関する規則（平成二年三重県人事委員会規則・三重県教育委員会規則第一号）の規定に基づき、様式等により行うこととされている届出その他の手続をいう。（扶養親族認定簿、扶養親族届及び証拠書類の送付の特例）

第五条 扶養親族のある職員が認定権者を異にして異動した場合又は勤務学校を異にして異動した場合において、当該職員の扶養親族手当認定簿及び扶養親族届に記載すべきこととされている事項が総務事務システムにより管理されている場合であつて、異動後も引き続き総務事務システムにより管理されることは、異動前の認定権者は、公立学校職員の扶養親族の認定に関する規則第七条の規定にかかわらず、当該職員の扶養親族認定簿、扶養親族届及び証拠書類を異動後の認定権者に送付することを要しない。

三重県人事委員会及び三重県教育委員会は、公立学校職員の給与に関する条例（昭和二十年三重県条例第十号）の規定に基づき、公立学校職員の給料および手当の支給に関する規則の一部を改正する規則をここに公布します。
令和七年三月二十五日

三重県人事委員会委員長 中村佳子
三重県教育委員会教育長 福永和伸

三重県人事委員会規則 三重県教育委員会規則 第五号

公立学校職員の給料および手当の支給に関する規則の一部を改正する規則

公立学校職員の給料および手当の支給に関する規則（昭和二十年三重県人事委員会規則第四号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定を同表の改正後欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

改 正 後	改 正 前
（管理職員特別勤務手当の支給）	（管理職員特別勤務手当の支給）
第十三条の四 条例第二十二条の二第三項の規定により規則で定める勤務は、同条第一項の勤務に従事した時間が六時間を超える場合の勤務とする。	第十三条の四 条例第二十二条の二第三項第一号の規定により規則で定める額は、次の各号に掲げる職員の区分に応じ、当該各号に定める額とする。 一 次号に掲げる職員以外の管理監督職員（条例第二十二条の二第一項に規定する管理監督職員をいう。以下同じ。） 明表第九の上欄に掲げる職の区分に応じ、同表の中欄に掲げる額

2 条例第二十二条の二第二項第一号の規定により規則で定める額は、次の各号に掲げる職員の区分に応じ、当該各号に定める額とする。

一 次号に掲げる職員以外の管理監督職員（条例第二十二条の三第一項に規定する管理監督職員をいう。以下同じ。）別表第九の上欄に掲げる職の区分に応じ、同表の中欄に掲げる額

二 定年前再任用短時間勤務職員である管理監督職員 別表第九の上欄に掲げる職の区分に応じ、同表の中欄に掲げる額

3 (略)
4 次に掲げる場合には、条例第二十二条の二第一項の規定による管理職員特別勤務手当を支給しない。
この場合において、職員がした同条第二項の勤務は、同条第一項の勤務とみなす。

一 条例第二十二条の二第一項の勤務をした後、引き続いて同条第二項の勤務をした場合

二 条例第二十二条の二第二項の勤務をした後、引き続いて同条第一項の勤務をした場合

5・6 (略)
附 則

（条例附則第十六項の規定の適用を受ける職員の管理職員特別勤務手当の支給額）

11 条例附則第十六項の規定の適用を受ける職員に対する第十三条の四第一項及び第三項の規定の適用については、当分の間、これらの規定中「掲げる額」とあるのは、「掲げる額に百分の七十を乗じて得た額（その額に、五十円未満の端数を生じたときはこれを切り捨て、五十円以上百円未満の端数を生じたときはこれを百円に切り上げた額）」とする。

別表第二（第十一条の一関係）

べき地学校級別指定表

学校名	級別区分
(略)	(略)
(略)	(略)
(略)	(略)
度会郡南伊勢町立南島東小学校	一級

備考 (略)

別表第四（第十一条の一関係）

特別の地域に所在する学校指定表

学校名
(略)
北牟婁郡紀北町立西小学校

二 定年前再任用短時間勤務職員である管理監督職員 別表第九の二上欄に掲げる職の区分に応じ、同表の中欄に掲げる額

2 条例第二十二条の二第二項第一号の規定により規則で定める勤務は、勤務に従事した時間が六時間を超える場合の勤務とする。

3 (略)
4 条例第二十二条の二第一項の勤務をした後、引き続いて同条第一項の勤務をした職員には、その引き続く勤務に係る同項の規定による管理職員特別勤務手当を支給しない。

5・6 (略)
附 則

（条例附則第十六項の規定の適用を受ける職員の管理職員特別勤務手当の支給額）

11 条例附則第十六項の規定の適用を受ける職員に対する第十三条の四第一項及び第三項の規定の適用については、当分の間、これらの規定中「掲げる額」とあるのは、「掲げる額に百分の七十を乗じて得た額（その額に、五十円未満の端数を生じたときはこれを切り捨て、五十円以上百円未満の端数を生じたときはこれを百円に切り上げた額）」とする。

別表第二（第十一条の一関係）

べき地学校級別指定表

学校名	級別区分
(略)	(略)
(略)	(略)
度会郡大紀町立錦小学校	一級

備考 (略)

別表第四（第十一条の一関係）

特別の地域に所在する学校指定表

学校名
(略)
北牟婁郡紀北町立矢口小学校

備考 (略)
別表第九 第十二条の四関係

管理職員特別勤務手当額表

職	手当額(第十二条の四第一項第一号)	手当額(第十二条の四第二項第一号)
(略)	(略)	(略)

備考 (略)

別表第九の二 第十二条の四関係

管理職員特別勤務手当額表

職	手当額(第十二条の四第一項第二号)	手当額(第十二条の四第二項第二号)
(略)	(略)	(略)

備考 (略)

備考 (略)

別表第九 第十二条の四関係

管理職員特別勤務手当額表

職	手当額(第十二条の四第一項第一号)	手当額(第十二条の四第二項第一号)
(略)	(略)	(略)

備考 (略)

別表第九の二 第十二条の四関係

管理職員特別勤務手当額表

職	手当額(第十二条の四第一項第二号)	手当額(第十二条の四第二項第二号)
(略)	(略)	(略)

備考 (略)

附 則

1 この規則は、令和7年4月1日から施行する。

2 公立学校職員の定年の引上げ等に伴う関係規則の整備に関する規則(令和4年二重県人事委員会規則第五号)の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定を同表の改正後欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

改 正 後		改 正 前	
1 附則	1 附則	1 附則	1 附則
5 5 暫定再任用職員は、定年前再任用短時間勤務職員とみなして、改正後の支給規則第十二条の四第一項及び第二項の規定を適用する。	5 暫定再任用職員は、定年前再任用短時間勤務職員とみなして、改正後の支給規則第十二条の四第一項及び第二項の規定を適用する。	5 暫定再任用職員は、定年前再任用短時間勤務職員とみなして、改正後の支給規則第十二条の四第一項及び第二項の規定を適用する。	5 暫定再任用職員は、定年前再任用短時間勤務職員とみなして、改正後の支給規則第十二条の四第一項及び第二項の規定を適用する。
6 15 (略)	6 15 (略)	6 15 (略)	6 15 (略)

二重県人事委員会及び二重県教育委員会は、公立学校職員の給与に関する条例(昭和三十年二重県条例第十号)の規定に基づき、公立学校職員の通勤手当に関する規則の一部を改正する規則をここに公布します。

令和7年3月二十五日

二重県人事委員会委員長 中村佳子
二重県教育委員会教育長 福永伸和

三重県人事委員会規則第六号 三重県教育委員会規則第六号

公立学校職員の通勤手当に関する規則の一部を改正する規則

公立学校職員の通勤手当に関する規則(昭和三十五年二重県人事委員会規則第一号)の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定を同表の改正後欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

改 正 後		改 正 前	
第八条 給与条例第十六条第二項第一号に規定する運賃等相当額(次項及び第八条の二第一号において「運賃等相当額」という。)は、次項に該当する場合を除くほか、次の各号に掲げる交通機関等の区分に応じ、当該各号に定める額(その額に一円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた額)とする。	第八条 運賃等相当額は、次項に該当する場合を除くほか、次の各号に掲げる交通機関等の区分に応じ、当該各号に定める額(その額に一円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた額)とする。	一 定期券を使用することが最も経済的かつ合理的	一 定期券を使用することが最も経済的かつ合理的

であると認められる交通機関等 通用期間が支給単位期間である定期券の価額

二 回数乗車券等を使用することが最も経済的かつ合理的であると認められる交通機関等 当該回数乗車券等の通勤二十一回分(交替制勤務に従事する職員等にあつては、一箇月当たりの平均通勤所要回数分)の運賃等の額

2 (略)

(定年前再任用短時間勤務職員等にかかる運動手当の減額)

第八条の一 条例第十六条第二項第一号(職員の育児休業等に関する条例(平成四年三重県条例第一号)第十九条若しくは第二十五条又は職員の高齢者部分休業に関する条例(令和四年三重県条例第二十七号)第三条第二項の規定により読み替えて適用する場合を含む。)の規則で定める職員は、一箇月当たりの平均通勤所要回数が十回に満たない職員とし、同号の規則で定める割合は、百分の五十とする。

(併用者の区分及び支給額)

第八条の二 条例第十六条第二項第二号に規定する同条第一項第三号に掲げる職員の区分及びこれに対応する同条第二項第二号に規定する運動手当の額は、次の各号に掲げることとする。

一 条例第十六条第一項第三号に掲げる職員(交通機関等を利用しなければ運動することが著しく困難である職員以外の職員であつて、その利用する交通機関等が通常歩行によることを例とする距離内においてのみ利用しているものであるものを除く。)のうち、自動車等の使用距離が片道二キロメートル以上である職員及び自動車等の使用距離が片道二キロメートル未満であるが自動車等を使用しなければ運動することが著しく困難である職員 同条第二項第一号及び第二号に定める額(同項第三号に規定する駐車施設利用職員にあつては、同号に規定する一箇月当たりの駐車料金相当額の二分の一の額を加算した額)

二 条例第十六条第一項第二号に掲げる職員のうち、運賃等相当額をその支給単位期間の月数で除して得た額(交通機関等が二以上ある場合にあつては、

であると認められる交通機関等 通用期間が支給単位期間である定期券の価額(特急等にあつては、通用期間が支給単位期間である特急等に係る定期券の価額の二分の一に相当する額)

二 回数乗車券等を使用することが最も経済的かつ合理的であると認められる交通機関等 当該回数乗車券等の通勤二十一回分(交替制勤務に従事する職員等にあつては、平均一箇月当たりの通勤所要回数分。以下この号において同じ。)の運賃等の額(特急等にあつては、特急等に係る回数乗車券等の通勤二十一回分の運賃等の額の二分の一に相当する額)

2 (略)

(定年前再任用短時間勤務職員等にかかる運動手当の減額)

第八条の一 条例第十六条第二項第一号(職員の育児休業等に関する条例(平成四年三重県条例第一号)第十九条若しくは第二十五条又は職員の高齢者部分休業に関する条例(令和四年三重県条例第二十七号)第三条第二項の規定により読み替えて適用する場合を含む。)の規則で定める職員は、平均一箇月当たりの通勤所要回数が十回に満たない職員とし、同号の規則で定める割合は、百分の五十とする。

(併用者の区分及び支給額)

第八条の二 条例第十六条第二項第二号に規定する同条第一項第三号に掲げる職員の区分及びこれに対応する同条第二項第二号に規定する運動手当の額は、次の各号に掲げることとする。

一 条例第十六条第一項第三号に掲げる職員(交通機関等を利用しなければ運動することが著しく困難である職員以外の職員であつて、その利用する交通機関等が通常歩行によることを例とする距離内においてのみ利用しているものであるものを除く。)のうち、自動車等の使用距離が片道二キロメートル以上である職員及び自動車等の使用距離が片道二キロメートル未満であるが自動車等を使用しなければ運動することが著しく困難である職員 同条第二項第一号及び第二号に定める額(同項第三号に規定する駐車施設利用職員にあつては、同号に規定する一箇月当たりの駐車料金相当額の二分の一の額を加算した額)(一箇月当たりの運賃等相当額及び同項第二号に定める額の合計額)

(同項第三号に規定する駐車施設利用職員にあつては、同号に規定する一箇月当たりの駐車料金相当額の二分の一の額を加算した額)が六万五千円を超えるときは、その者の通勤手当に係る支給単位期間のうち最も長い支給単位期間につき、六万五千円に当該支給単位期間の月数を乗じて得た額

二 条例第十六条第一項第二号に掲げる職員のうち、一箇月当たりの運賃等相当額(二以上の交通機関等を利用するものとして通勤手当を支給される場

その合計額。以下「一箇月当たりの運賃等相当額等」という。)が同条第一項第二号に定める額以上である職員(前号に掲げる職員を除く。)同一項第一号に定める額

二 (略)

(特急等の利用の基準)

第十二条 条例第十六条第三項の規則で定める基準は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定めるものとする。

一 特別急行列車等(条例第十六条第三項に規定する特別急行列車、高速自動車国道その他の交通機関等のうち、高速自動車国道等の有料の道路(次号において「高速道路等」という。)を除いたもののをいう。以下この号において同じ。)特別急行列車等を利用しないで通勤するものとした場合における通勤距離が六十キロメートル以上若しくは通勤時間が九十分以上あるもの(特別急行列車等の利用により通勤事情の改善が認められるものに限る。)又は交通事情等に照らして通勤が困難であると県委員会が人事委員会と協議して認めるもの

二 高速道路等 高速道路等を利用しないで通勤するものとした場合における通勤距離が五十キロメートル以上あり、高速道路等を利用する場合におけるその利用距離が十キロメートル以上かつその利用により通勤距離が二十キロメートルを超えて長くならないもの(高速道路等の利用により通勤事情の改善が認められるものに限る。)又は交通事情等に照らして通勤が困難であると県委員会が人事委員会と協議して認めるもの

2 特急等(前項第一号の特別急行列車等及び同項第一号の高速道路等をいう。以下同じ。)の利用に係る特急料金等(条例第十六条第三項に規定する特急料金等をいう。以下同じ。)に係る通勤手当の額は、運賃等、時間、距離等の事情に照らし最も経済的かつ合理的と認められる特急等を利用する場合における通勤の経路及び方法により算出するものとする。

3 第七条の規定は、特急等の利用に係る特急料金等に係る通勤手当の額の算出について準用する。

4 第八条の規定は、条例第十六条第三項に規定する特急料金等の額に相当する額(第十六条の二第四項において「特急料金等相当額」という。)の算出について準用する。この場合において、第八条第一項第二号中「運賃等」とあるのは「特急料金等」と読み

合にあつては、その合計額。以下「一箇月当たりの運賃等相当額等」という。)が同条第二項第二号に定める額以上である職員(前号に掲げる職員を除く。)同一項第一号に定める額

二 (略)

(特急等の利用の基準)

第十二条 条例第十六条第三項の規則で定める基準は、特急等を利用しないで通勤するものとした場合における通勤距離が六十キロメートル以上若しくは通勤時間が九十分以上あるもの又は交通事情等に照らして通勤が困難であると県委員会が人事委員会と協議して認めるものであつて、特急等の利用により通勤時間が三十分以上短縮されること又はその利用により得られる通勤事情の改善がこれに相当すると県委員会が人事委員会と協議して定めるものであることをとする。

2 特急等に係る通勤手当の額は、運賃等、時間、距離等の事情に照らし最も経済的かつ合理的と認められる特急等を利用する場合における通勤の経路及び方法により算出するものとする。

3 第七条の規定は、特急等に係る通勤手当の額の算出について準用する。

み替えるものとする。

(支給日等)

第十六条の二 通勤手当は、支給単位期間（第四項に規定する通勤手当に係るものと除く。）又は同項に定める期間（以下この条及び第十八条において「支給単位期間等」という。）に係る最初の月の公立学校職員の給料および手当の支給に関する規則（昭和二十年三重県人事委員会規則・三重県教育委員会規則第四号）第一条に規定する給料の支給日（以下この条において「支給日」という。）に支給する。ただし、支給日までに第三条の規定による届出に係る事実が確認できない等のため、支給日に支給することができないときは、支給日後に支給することができる。

2 支給単位期間等に係る通勤手当の支給日前において離職（職員が離職の日又はその翌日（当該翌日が三重県の休日を定める条例（平成元年三重県条例第一号）第一条第一項に規定する県の休日に当たるとときは、当該翌日後において当該翌日に最も近い県の休日でない日を含む。）に新たに給料表の適用を受けることとなる場合の離職を除く。以下同じ。）をし、又は死亡した職員には、当該通勤手当をその際支給する。

3 (略)

4 条例第十六条第四項の規則で定める通勤手当は、一箇月当たりの運賃等相当額等（第八条の二第二号に掲げる職員に係るものと除く。）、条例第十六条第二項第一号に定める額（第八条の二第一号に掲げる職員に係るものと除く。）、条例第十六条第二項第二号に規定する一箇月当たりの駐車料金相当額の一分の一の額及び特急料金等相当額をその支給単位期間の月数で除して得た額（特急等が二以上ある場合にあつては、その合計額）の合計額（第十七条の二第二項において「一箇月当たりの通勤手当算出基礎額」という。）が十五万円を超えるときにおける通勤手当とし、条例第十六条第四項の規則で定める期間は、その者の当該通勤手当に係る支給単位期間のうち最も長い支給単位期間とする。

(支給日等)

第十六条の二 通勤手当は、支給単位期間（第四項各号に掲げる通勤手当に係るものと除く。）又は当該各号に定める期間（以下この条及び第十八条において「支給単位期間等」という。）に係る最初の月の公立学校職員の給料および手当の支給に関する規則（昭和二十年三重県人事委員会規則・三重県教育委員会規則第四号）第一条に規定する給料の支給日（以下この条において「支給日」という。）に支給する。ただし、支給日までに第三条の規定による届出に係る事実が確認できない等のため、支給日に支給することができないときは、支給日後に支給することができる。

2 支給単位期間等に係る通勤手当の支給日前において離職し、又は死亡した職員には、当該通勤手当をその際支給する。

3 (略)

4 条例第十六条第四項の規則で定める通勤手当は、次の各号に掲げる通勤手当とし、同項の規則で定める期間は、当該通勤手当の区分に応じ、当該各号に定める期間とする。

一 職員が二以上の交通機関等を利用するものとして条例第十六条第二項第一号に定める額の通勤手当を支給される場合（次号に該当する場合を除く。）において、一箇月当たりの運賃等相当額等が六万五千円を超えるときにおける当該通勤手当の者の当該通勤手当に係る支給単位期間のうち最も長い支給単位期間

二 職員が条例第十六条第二項第一号及び第一号に定める額の通勤手当を支給される場合において、一箇月当たりの運賃等相当額及び同号に定める額の合計額が六万五千円を超えるときにおける当該通勤手当の者の当該通勤手当に係る支給単位期間のうち最も長い支給単位期間

(返納の事由及び額等)

第十七条の二 (略)

2 条例第十六条第五項の規則で定める額は、次の各号に掲げる場合の区分に応じ、当該各号に定める額とする。

一 一箇月当たりの通勤手当算出基礎額が十五万円以下であつた場合 前項第二号に掲げる事由が生じた場合にあつては当該事由に係る交通機関等(同号の改定後に一箇月当たりの通勤手当算出基礎額が十五万円を超えることとなるときは、その者の利用するすべての交通機関等)、同項第一号、第二号又は第四号に掲げる事が生じた場合にあつてはその者の利用するすべての交通機関等につき、使用されるべき通用期間の定期券の運賃等及び特急料金等の払戻しを、県委員会が人事委員会と協議して定める月(以下この条において「事由発生月」という。)の末日にしたものとして得られる額(次号において「払戻金相当額」という。)

二 一箇月当たりの通勤手当算出基礎額が十五万円を超えていた場合 十五万円に事由発生月の翌月から支給単位期間等に係る最後の月までの月数を乗じて得た額又は前項各号に掲げる事由に係る交通機関等についての払戻金相当額の合計額及び県委員会が人事委員会と協議して定める額の合計額のいずれか低い額(事由発生月が支給単位期間に係る最後の月である場合にあつては、零)

3 条例第十六条第五項の規定により職員に前項に定める額を返納させる場合において、返納に係る通勤手当の給料の支給義務者と事由発生月の翌月以降に支給される給与の給料の支給義務者が同一であるときは、県委員会が人事委員会と協議して定めるところ

(返納の事由及び額等)

第十七条の二 (略)

2 交通機関等に係る通勤手当に係る条例第十六条第五項の規則で定める額は、次の各号に掲げる場合の区分に応じ、当該各号に定める額とする。

一 一箇月当たりの運賃等相当額等(第八条の二第一号に掲げる職員にあつては、一箇月当たりの運賃等相当額及び条例第十六条第二項第一号に定める額の合計額。以下この項において同じ。)が六万五千円以下であつた場合 前項第二号に掲げる事由が生じた場合にあつては当該事由に係る交通機関等(同号の改定後に一箇月当たりの運賃等相当額等が六万五千円を超えることとなるときは、その者の利用するすべての交通機関等)、同項第一号、第二号又は第四号に掲げる事が生じた場合にあつてはその者の利用するすべての交通機関等につき、使用されるべき通用期間の定期券の運賃等の払戻しを、県委員会が人事委員会と協議して定める月(以下この条において「事由発生月」という。)の末日にしたものとして得られる額(当該事由に係る交通機関等が特急等の場合にあつては、当該額の二分の一に相当する額。次号において「払戻金相当額」という。)

二 一箇月当たりの運賃等相当額等が六万五千円を超えていた場合 次に掲げる場合の区分に応じ、それぞれ次に定める額

イ 口に掲げる場合以外の場合 六万五千円に事由発生月の翌月から支給単位期間に係る最後の月までの月数を乗じて得た額又は前項各号に掲げる事由に係る交通機関等についての払戻金相当額のいずれか低い額(事由発生月が支給単位期間に係る最後の月である場合にあつては、零) 第十六条の二第四項第一号又は第二号に掲げる通勤手当を支給されている場合 六万五千円に事由発生月の翌月から同項第一号若しくは第二号に定める期間に係る最後の月までの月数を乗じて得た額又はその者の利用するすべての交通機関等についての払戻金相当額及び県委員会が人事委員会と協議して定める額の合計額のいずれか低い額(事由発生月が当該期間に係る最後の月である場合にあつては、零)

3 条例第十六条第五項の規定により職員に前項に定める額を返納させる場合において、返納に係る通勤手当の給料の支給義務者と事由発生月の翌月以降に支給される給与の給料の支給義務者が同一であるときは、当該給与から当該額を差し引くことができる。

るにより当該給与から当該額を差し引くことができる。

(支給単位期間)

第十七条の二 条例第十六条第六項に規定する規則で定める期間は、県委員会が人事委員会と協議して定める場合を除き、次の各号に掲げる交通機関等の区分に応じ、当該各号に定める期間とする。

一 定期券を使用することが最も経済的かつ合理的であると認められる交通機関等 当該交通機関等において発行されている定期券の適用期間のうちそれぞれ六箇月を超えない範囲内で最も長いものに相当する期間。ただし、特急等の利用に係る特急料金等に係る通勤手当を支給されている場合であつて、特急等以外の交通機関等に係る定期券及び特急等に係る定期券が一体として発行されているときにおける当該交通機関等にあつては、当該特急等の利用に係る特急料金等に係る通勤手当に係る支給単位期間に相当する期間

2 二 (略)

2 (略)

(支給単位期間)

第十七条の二 条例第十六条第六項に規定する規則で定める期間は、県委員会が人事委員会と協議して定める場合を除き、次の各号に掲げる交通機関等の区分に応じ、当該各号に定める期間とする。

一 定期券を使用することが最も経済的かつ合理的であると認められる交通機関等 当該交通機関等において発行されている定期券の適用期間のうちそれぞれ六箇月を超えない範囲内で最も長いものに相当する期間。ただし、特急等に係る通勤手当を支給されている場合であつて、特急等以外の交通機関等に係る定期券及び特急等に係る定期券が一体として発行されているときには、当該特急等に係る通勤手当に係る支給単位期間に相当する期間

2 二 (略)

2 (略)

附 則

(施行期日)

1 この規則は、令和七年四月一日から施行する。

(施行日前から引き続き支給されている通勤手当に関する経過措置)

2 この規則の施行の日(以下この項において「施行日」という。)前から引き続き公立学校職員に支給されている通勤手当(施行日の前日及び施行日を含む支給単位期間等(この規則による改正前の公立学校職員の通勤手当に関する規則(次項において「改正前の公立学校職員の通勤手当に関する規則」という。)第十六条の二第一項に規定する支給単位期間等をいう。)に係るものに限る。)については、なお従前の例による。

3 前項の規定によりなお従前の例によることとされた通勤手当を支給されている公立学校職員には、当該通勤手当が支給されている間、公立学校職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例(令和七年三重県条例第二十五号。以下この項において「令和七年改正給与条例」という。)第二条の規定による改正後の公立学校職員の給与に関する条例(昭和三十年三重県条例第十号)及びこの規則による改正後の公立学校職員の通勤手当に関する規則の規定に基づき算出した一箇月当たりの通勤手当の額から、令和七年改正給与条例第二条の規定による改正前の公立学校職員の給与に関する条例及び改正前の公立学校職員の通勤手当に関する規則の規定に基づき算出した一箇月当たりの通勤手当の額を減じて得た額を、支給単位期間を一箇月とする通勤手当として支給する(当該額が零である場合にあつては、支給しない。)。

三重県人事委員会及び三重県教育委員会は、公立学校職員の給与に関する条例(昭和三十年三重県条例第十号)の規定に基づき、公立学校職員の期末手当及び勤勉手当に関する規則の一部を改正する規則をここに公布します。

令和七年三月二十五日

三重県人事委員会委員長 中村佳子
三重県教育委員会教育長 福永和伸

三重県人事委員会規則
三重県教育委員会規則第七号

公立学校職員の期末手当及び勤勉手当に関する規則の一部を改正する規則

第一条 公立学校職員の期末手当及び勤勉手当に関する規則(昭和二十九年三重県人事委員会規則第二号)の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定を同表の改正後欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

改 正 後	改 正 前
(勤勉手当の成績率)	(勤勉手当の成績率)
第十二条 成績率は、次の各号に掲げる職員の区分に応じて、当該各号に掲げる割合の範囲内で、県委員会が定めるものとする。	第十二条 成績率は、次の各号に掲げる職員の区分に応じて、当該各号に掲げる割合の範囲内で、県委員会が定めるものとする。
一 定年前再任用短時間勤務職員以外の職員 百分の二百十五以内	一 定年前再任用短時間勤務職員 百分の二百五以内
二 定年前再任用短時間勤務職員 百分の百一・五以内	二 定年前再任用短時間勤務職員 百分の九十七・五以内

第二条 公立学校職員の期末手当及び勤勉手当に関する規則の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定を同表の改正後欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

改 正 後	改 正 前
(勤勉手当の成績率)	(勤勉手当の成績率)
第十二条 成績率は、次の各号に掲げる職員の区分に応じて、当該各号に掲げる割合の範囲内で、県委員会が定めるものとする。	第十二条 成績率は、次の各号に掲げる職員の区分に応じて、当該各号に掲げる割合の範囲内で、県委員会が定めるものとする。
一 定年前再任用短時間勤務職員以外の職員 百分の三百十五以内	一 定年前再任用短時間勤務職員以外の職員 百分の二百十五以内
二 定年前再任用短時間勤務職員 百分の百五十以内	二 定年前再任用短時間勤務職員 百分の百一・五以内

附 則

- 1 この規則は、公布の日から施行する。ただし、第一条の規定は、令和七年四月一日から施行する。
- 2 第一条の規定による改正後の公立学校職員の期末手当及び勤勉手当に関する規則第十二条の規定は、令和六年十一月一日から適用する。

三重県人事委員会及び三重県教育委員会は、公立学校職員の給与に関する条例（昭和三十年三重県条例第十号）の規定に基づき、公立学校職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則の一部を改正する規則をここに公布します。

令和七年三月二十五日

三重県人事委員会委員長 中村佳和
三重県教育委員会教育長 福永伸和

三重県人事委員会規則 三重県教育委員会規則第八号

公立学校職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則の一部を改正する規則

公立学校職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則（昭和四十五年三重県人事委員会規則第二十一号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定を同表の改正後欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

改 正 後		改 正 前	
別表第7（第22条関係）昇格時号給対応表		別表第7（第22条関係）昇格時号給対応表	
イ 高等学校等教育職給料表昇格時号給対応表		イ 高等学校等教育職給料表昇格時号給対応表	
昇格した日の前日に受けた号給	昇 格 後 の 号 給	昇格した日の前日に受けた号給	昇 格 後 の 号 給
(略)	2級 (略) 26 27	特2級 1 1	3級 (略)
			4級 (略)
			2級 (略) 26 27
			特2級 2 3
			3級 (略)
			4級 (略)

28	1		28	4	
29	1		29	5	
30	1		30	6	
31	1		31	7	
32	1		32	8	
33	1		33	9	
34	1		34	10	
35	1		35	11	
36	1		36	12	
37	1		37	13	
38	2		38	14	
39	3		39	15	
40	4		40	16	
41	5		41	17	
42	6		42	18	
43	7		43	19	
44	8		44	20	
45	9		45	21	
46	10		46	22	
47	11		47	23	
48	12		48	24	
49	13		49	25	
50	14	9	50	26	10
51	15	10	51	27	11
52	16	10	52	28	12
53	17	11	53	29	13
54	18	11	54	30	2
55	19	12	55	31	3
56	20	12	56	32	4
57	21	13	57	33	5
58	22	13	58	34	6
59	23	14	59	35	7
60	24	14	60	36	8
61	25	15	61	37	9
62	26	15	62	38	10
63	27	16	63	39	11
64	28	16	64	40	12
65	29	17	65	41	13
66	30	17	66	42	14
67	31	18	67	43	15
68	32	18	68	44	16
69	33	19	69	45	17
70	34	2	70	46	18
71	35	3	71	47	19
72	36	4	72	48	20
73	37	5	73	49	21
74	38	6	74	50	22
75	39	7	75	51	23
76	40	8	76	52	24
77	41	9	77	53	25
78	42	10	78	54	26

79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100
101
102
103
104
105
106
107
108
109
110
111
112
113
114
115
116
117
118
119
120
121
122
123
124
125
126
127
128
129

43	11
44	12
45	13
46	14
47	15
48	16
49	17
50	18
51	19
52	20
53	21
54	22
55	23
56	24
57	25
58	26
59	27
60	28
61	29
62	29
63	30
64	30
65	31
66	31
67	32
68	32
69	33
69	34
70	35
70	36
71	37
71	37
72	38
72	38
73	39
73	39
74	40
74	40
75	41
75	41
76	41
76	41
77	41
77	41
77	41
78	42
78	42
78	42

79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100
101
102
103
104
105
106
107
108
109
110
111
112
113
114
115
116
117
118
119
120
121
122
123
124
125
126
127
128
129

55	27	32
56	28	32
57	29	33
58	30	33
59	31	34
60	32	34
61	33	35
62	34	
63	35	
64	36	
65	37	
66	38	
67	39	
68	40	
69	41	
70	42	
71	43	
72	44	
73	45	
74	45	
75	46	
76	46	
77	47	
78	47	
79	48	
80	48	
81	49	
81	50	
82	51	
82	52	
83	53	
83	53	
84	54	
84	54	
85	55	
85	55	
86	56	
86	56	
87	57	
87	57	
88	57	
88	57	
89	57	
89	57	
89	57	
89	57	
90	58	
90	58	
90	58	

130
131
132
133
134
135
136
137
138
139
140
141
142
143
144
145
(略)

78	42	
79	42	
79	42	
79	42	
79	42	
79	43	
80	43	
80	43	
80	43	
81	43	
81	43	
82	44	
82	44	
83	44	
(略)	(略)	(略)

130
131
132
133
134
135
136
137
138
139
140
141
142
143
144
145
(略)

90	58	
91	58	
91	58	
91	58	
91	58	
91	59	
92	59	
92	59	
92	59	
92	59	
93	59	
93	59	
94	60	
94	60	
95	60	
(略)	(略)	(略)

備考 (略)

口 中学校・小学校教育職給料表昇格時号給対応表

昇格した日の 前日に受けた いた号給	昇格後の号給			
	2級	特2級	3級	4級
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
38		1		
39		1		
40		1		
41		1		
42		1		
43		1		
44		1		
45		1		
46		1		
47		1		
48		1		
49		1		
50	2	1		
51	3	1		
52	4	1		
53	5	1		
54	6	1		
55	7	1		
56	8	1		
57	9	1		
58	10	1	1	
59	11	1	1	
60	12	1	1	
61	13	1	1	
62	14	2	2	
63	15	3	3	
64	16	4	4	
65	17	5	4	

備考 (略)

口 中学校・小学校教育職給料表昇格時号給対応表

昇格した日の 前日に受けた いた号給	昇格後の号給			
	2級	特2級	3級	4級
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
38		2		
39		3		
40		4		
41		5		
42		6		
43		7		
44		8		
45		9		
46		10		
47		11		
48		12		
49		13		
50	14	2		
51	15	3		
52	16	4		
53	17	5		
54	18	6		
55	19	7		
56	20	8		
57	21	9		
58	22	10	2	
59	23	11	3	
60	24	12	4	
61	25	13	5	
62	26	14	6	
63	27	15	7	
64	28	16	8	
65	29	17	9	

66
67
68
69
70
71
72
73
74
75
76
77
78
79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100
101
102
103
104
105
106
107
108
109
110
111
112
113
114
115
116

18	6	4
19	7	4
20	8	4
21	9	5
22	10	5
23	11	5
24	12	5
25	13	5
26	14	6
27	15	6
28	16	6
29	17	6
30	18	6
31	19	7
32	20	7
33	21	7
34	22	7
35	23	7
36	24	7
37	25	8
38	26	8
39	27	8
40	28	8
41	29	9
42	30	
43	31	
44	32	
45	33	
46	34	
47	35	
48	36	
49	37	
50	38	
51	39	
52	40	
53	41	
54	42	
55	43	
56	44	
57	45	
58	45	
59	46	
60	46	
61	47	
62	47	
63	48	
64	48	
65	49	
65	50	
66	51	
66	52	

66
67
68
69
70
71
72
73
74
75
76
77
78
79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100
101
102
103
104
105
106
107
108
109
110
111
112
113
114
115
116

30	18	10
31	19	11
32	20	12
33	21	13
34	22	14
35	23	15
36	24	16
37	25	17
38	26	18
39	27	19
40	28	20
41	29	20
42	30	20
43	31	20
44	32	20
45	33	21
46	34	21
47	35	21
48	36	21
49	37	21
50	38	22
51	39	22
52	40	22
53	41	22
54	42	22
55	43	23
56	44	23
57	45	23
58	46	23
59	47	23
60	48	23
61	49	24
62	50	24
63	51	24
64	52	24
65	53	25
66	54	
67	55	
68	56	
69	57	
70	57	
71	58	
72	58	
73	59	
74	59	
75	60	
76	60	
77	61	
77	62	
78	63	
78	64	

117
118
119
120
121
122
123
124
125
126
127
128
129
130
131
132
133
134
135
136
137
138
139
140
141
142
143
144
145
146
147
148
149
150
151
152
153
154
155
156
157

67	53	
67	53	
68	54	
68	54	
69	55	
70	55	
71	56	
72	56	
73	57	
74	58	
75	59	
76	60	
77	61	
77	61	
78	62	
78	62	
78	62	
78	62	
79	62	
79	62	
80	62	
80	62	
80	62	
81	62	
81	62	
81	62	
82	62	
82	62	
82	62	
83	62	
83	63	
84	63	
84	63	
84	63	
85	64	

117
118
119
120
121
122
123
124
125
126
127
128
129
130
131
132
133
134
135
136
137
138
139
140
141
142
143
144
145
146
147
148
149
150
151
152
153
154
155
156
157

79	65	
79	65	
80	66	
80	66	
81	67	
82	67	
83	68	
84	68	
85	69	
86	70	
87	71	
88	72	
89	73	
89	73	
90	74	
90	74	
90	74	
91	74	
91	74	
91	74	
91	74	
92	74	
92	74	
92	74	
93	74	
93	74	
93	74	
93	74	
94	74	
94	74	
94	74	
94	74	
94	74	
95	74	
95	74	
95	75	
96	75	
96	75	
96	75	
97	76	

備考 (略)

ハ 学校栄養職員給料表昇格時号給対応表

昇格した日の 前日に受け いた号給	昇 格 後 の 号 級			
	2級	3級	4級	5級
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
18		1	1	
19		1	1	
20		1	1	
21		1	1	

備考 (略)

ハ 学校栄養職員給料表昇格時号給対応表

昇格した日の 前日に受け いた号給	昇 格 後 の 号 級			
	2級	3級	4級	5級
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
18		2	2	
19		3	3	
20		4	4	
21		5	5	

22	2	2	22	6	6
23	3	3	23	7	7
24	4	4	24	8	8
25	5	5	25	9	9
26	6	6	26	10	10
27	7	7	27	11	11
28	8	8	28	12	12
29	9	9	29	13	13
30	10	10	30	14	14
31	11	11	31	15	15
32	12	12	32	16	16
33	13	13	33	17	17
34	14	1	34	18	2
35	15	1	35	19	3
36	16	1	36	20	4
37	17	1	37	21	5
38	18	2	38	22	6
39	19	3	39	23	7
40	20	4	40	24	8
41	21	5	41	25	9
42	22	6	42	26	10
43	23	7	43	27	11
44	24	8	44	28	12
45	25	9	45	29	13
46	26	10	46	30	14
47	27	11	47	31	15
48	28	12	48	32	16
49	29	13	49	33	17
50	30	13	50	34	18
51	31	14	51	35	19
52	32	14	52	36	20
53	33	15	53	37	21
54	34	15	54	38	21
55	35	16	55	39	22
56	36	16	56	40	22
57	37	17	57	41	23
58	38	18	58	42	23
59	39	19	59	43	24
60	40	20	60	44	24
61	41	21	61	45	25
62	42	21	62	46	26
63	43	21	63	47	27
64	44	22	64	48	28
65	45	22	65	49	29
66	46	22	66	50	29
67	47	23	67	51	29
68	48	23	68	52	30
69	49	23	69	53	30
70	49	24	70	53	30
71	50	24	71	54	31
72	50	24	72	54	31

73
74
75
76
77
78
79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100
101
102
103
104
105
106
107
108
109
110
111
112
113

51	25	30
51	25	31
52	25	31
52	25	31
53	26	31
53	26	
53	26	
54	26	
54	27	
54	27	
55	27	
55	27	
55	28	
56	28	
56	28	
56	28	
56	29	
56	29	
57	29	
57	29	
57	29	
57	30	
58	30	
58	30	
58	30	
58	30	
59	31	
59	31	
59	31	
	31	
	32	
	32	

73
74
75
76
77
78
79
80
81
82
83
84
85
86
87
88
89
90
91
92
93
94
95
96
97
98
99
100
101
102
103
104
105
106
107
108
109
110
111
112
113

55	31	41
55	32	41
56	32	41
56	32	41
57	33	42
57	33	42
58	33	42
58	34	42
58	34	43
59	34	43
59	35	43
60	35	
60	35	
60	35	
60	36	
60	36	
61	36	
61	36	
61	37	
61	37	
61	37	
62	37	
62	37	
62	37	
62	38	
62	38	
63	38	
63	38	
63	38	
63	38	
	39	
	39	
	39	
	39	
	39	
	40	
	40	
	40	

二 行政職給料表昇格時号給対応表

昇格した日の 前日に受け ていた号給	昇 格 後 の 号 給				
	2級	3級	4級	5級	6級
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	
10				1	
11				1	
12				1	
13				1	
14				2	

二 行政職給料表昇格時号給対応表

昇格した日の 前日に受け ていた号給	昇 格 後 の 号 給				
	2級	3級	4級	5級	6級
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
10					2
11					3
12					4
13					5
14					6

15		3	15	7
16		4	16	8
17		5	17	9
18	1	6	18	10
19	1	7	19	11
20	1	8	20	12
21	1	9	21	13
22	2	10	22	14
23	3	11	23	15
24	4	12	24	16
25	5	13	25	17
26	6	14	26	18
27	7	15	27	19
28	8	16	28	20
29	9	17	29	21
30	10	18	30	22
31	11	19	31	23
32	12	20	32	24
33	13	21	33	25
34	14	22	34	26
35	15	23	35	27
36	16	24	36	28
37	17	25	37	29
38	18	26	38	30
39	19	27	39	31
40	20	28	40	32
41	21	29	41	33
42	22	30	42	34
43	23	31	43	35
44	24	32	44	36
45	25	33	45	37
46	26	34	46	38
47	27	35	47	39
48	28	36	48	40
49	29	37	49	41
50	30	38	50	42
51	31	39	51	43
52	32	40	52	44
53	33	41	53	45
54	34	42	54	46
55	35	43	55	47
56	36	44	56	48
57	37	45	57	49
58	37	46	58	50
59	37	47	59	51
60	38	48	60	52
61	38	48	61	53
62	38	48	62	54
63	39	48	63	55
64	39	48	64	56
65	39	48	65	57

66	41	40	38	66	45	46	49
67	42	40	38	67	46	47	50
68	42	40	38	68	46	47	50
69	43	41	60	39	69	47	47
70	43	41	60	39	70	47	48
71	44	41	60	39	71	48	48
72	44	42	60	39	72	48	48
73	45	42	61	39	73	49	49
74	45	42	61	39	74	49	49
75	45	43	61	39	75	49	49
76	45	43	61	39	76	49	50
77	45	43	61	39	77	49	50
78	46	44	62	39	78	50	50
79	46	44	62	39	79	50	51
80	46	44	62	39	80	50	51
81	46	45	63	40	81	50	51
82	46	45	64	40	82	50	51
83	47	45	65	40	83	51	52
84	47	45	66	40	84	51	52
85	47	46	67	41	85	51	53
86	47	46			86	51	53
87	47	46			87	51	53
88	48	46			88	52	53
89	48	47			89	52	54
90	48	47			90	52	54
91	48	47			91	52	54
92	48	47			92	52	54
93	49	47			93	52	54
94	49	47			94	53	55
95	49	47			95	53	55
96	49	48			96	53	55
97	49	48			97	53	55
98	50	48			98	54	55
99	50	48			99	54	55
100	50	48			100	54	56
101	50	48			101	54	56
102	50	48			102	54	56
103	51	49			103	55	56
104	51	49			104	55	56
105	51	49			105	55	56
106	51	49			106	55	56
107	51	49			107	55	57
108	52	49			108	56	57
109	52	49			109	56	57
110	52				110	56	57
111	52				111	56	57
112	52				112	56	57
113	52				113	56	57
114	52				114	56	
115	52				115	56	
116	52				116	56	

117
118
119
120
121
122
123
124
125

53
53
53
53
53
53
53
53
53
53

備考 (略)

別表第8 (第23条関係) 降格時号給対応表

イ 高等学校等教育職給料表降格時号給対応表

降格した 日の前日 に受け ていた号給	降 格 後 の 号 給			
	1級	2級 (3級 から)	特2級	3級
1	(略)	37(69)	29	(略)
2		38(70)	30	
3		39(71)	31	
4		40(72)	32	
5		41(73)	33	
6		42(74)	34	
7		43(75)	35	
8		44(76)	36	
9		45(77)	37	50
10		46(78)	38	52
11		47(79)	39	54
12		48(80)	40	56
13		49(81)	41	58
14		50(82)	42	60
15		51(83)	43	62
16		52(84)	44	64
17		53(85)	45	66
18		54(86)	46	68
19		55(87)	47	69
20		56(88)	48	69
21		57(89)	49	69
22		58(90)	50	69
23		59(91)	51	69
24		60(92)	52	69
25		61(93)	53	69
26		62(94)	54	69
27		63(95)	55	69
28		64(96)	56	69
29		65(98)	57	69
30		66(100)	58	
31		67(102)	59	
32		68(104)	60	
33		69(105)	61	
34		70(106)	62	
35		71(107)	63	

117
118
119
120
121
122
123
124
125

57
57
57
57
57
57
57
57
57

備考 (略)

別表第8 (第23条関係) 降格時号給対応表

イ 高等学校等教育職給料表降格時号給対応表

降格した 日の前日 に受け ていた号給	降 格 後 の 号 給			
	1級	2級 (3級 から)	特2級	3級
1	(略)	25(53)	25	(略)
2		26(54)	26	
3		27(55)	27	
4		28(56)	28	
5		29(57)	29	
6		30(58)	30	
7		31(59)	31	
8		32(60)	32	
9		33(61)	33	49
10		34(62)	34	50
11		35(63)	35	51
12		36(64)	36	52
13		37(65)	37	53
14		38(66)	38	54
15		39(67)	39	55
16		40(68)	40	56
17		41(69)	41	57
18		42(70)	42	58
19		43(71)	43	59
20		44(72)	44	60
21		45(73)	45	61
22		46(74)	46	62
23		47(75)	47	63
24		48(76)	48	64
25		49(77)	49	66
26		50(78)	50	68
27		51(79)	51	70
28		52(80)	52	72
29		53(81)	53	74
30		54(82)	54	76
31		55(83)	55	78
32		56(84)	56	80
33		57(85)	57	82
34		58(86)	58	84
35		59(87)	59	85

36	<u>72(108)</u>	<u>64</u>	
37	<u>73(110)</u>	<u>65</u>	
38	<u>74(112)</u>	<u>66</u>	
39	<u>75(114)</u>	<u>67</u>	
40	<u>76(116)</u>	<u>68</u>	
41	<u>77(125)</u>	<u>69</u>	
42	<u>78(134)</u>	<u>70</u>	
43	<u>79(142)</u>	<u>71</u>	
44	<u>80(145)</u>	<u>72</u>	
45	<u>81(145)</u>	<u>74</u>	
46	<u>82(145)</u>	<u>76</u>	
47	<u>83(145)</u>	<u>78</u>	
48	<u>84(145)</u>	<u>80</u>	
49	<u>85(145)</u>	<u>81</u>	
50	<u>86(145)</u>	<u>82</u>	
51	<u>87(145)</u>	<u>83</u>	
52	<u>88(145)</u>	<u>84</u>	
53	<u>89(145)</u>	<u>87</u>	
54	<u>90(145)</u>	<u>90</u>	
55	<u>91(145)</u>	<u>93</u>	
56	<u>92(145)</u>	<u>96</u>	
57	<u>93(145)</u>	<u>99</u>	
58	<u>94(145)</u>	<u>102</u>	
59	<u>95(145)</u>	<u>105</u>	
60	<u>96(145)</u>	<u>105</u>	
61	<u>97(145)</u>	<u>105</u>	
62	<u>98(145)</u>	<u>105</u>	
63	<u>99(145)</u>	<u>105</u>	
64	<u>100(145)</u>	<u>105</u>	
65	<u>101(145)</u>	<u>105</u>	
66	<u>102(145)</u>	<u>105</u>	
67	<u>103(145)</u>	<u>105</u>	
68	<u>104(145)</u>	<u>105</u>	
69	<u>106(145)</u>	<u>105</u>	
70		<u>108</u>	
71		<u>110</u>	
72		<u>112</u>	
73		<u>114</u>	
74		<u>116</u>	
75		<u>118</u>	
76		<u>120</u>	
77		<u>125</u>	
78		<u>130</u>	
79		<u>135</u>	
80		<u>140</u>	
81		<u>142</u>	
82		<u>144</u>	
83		<u>145</u>	
84		<u>145</u>	
85		<u>145</u>	
86		<u>145</u>	
36			
37			
38			
39			
40			
41			
42			
43			
44			
45			
46			
47			
48			
49			
50			
51			
52			
53			
54			
55			
56			
57			
58			
59			
60			
61			
62			
63			
64			
65			
66			
67			
68			
69			
70			
71			
72			
73			
74			
75			
76			
77			
78			
79			
80			
81			
82			
83			
84			
85			
86			
60 (88)		<u>60</u>	<u>85</u>
61 (89)		<u>61</u>	<u>85</u>
62 (90)		<u>62</u>	<u>85</u>
63 (91)		<u>63</u>	<u>85</u>
64 (92)		<u>64</u>	<u>85</u>
65 (93)		<u>65</u>	<u>85</u>
66 (94)		<u>66</u>	<u>85</u>
67 (95)		<u>67</u>	<u>85</u>
68 (96)		<u>68</u>	<u>85</u>
69 (98)		<u>69</u>	<u>85</u>
70 (100)		<u>70</u>	
71 (102)		<u>71</u>	
72 (104)		<u>72</u>	
73 (105)		<u>73</u>	
74 (106)		<u>74</u>	
75 (107)		<u>75</u>	
76 (108)		<u>76</u>	
77 (110)		<u>77</u>	
78 (112)		<u>78</u>	
79 (114)		<u>79</u>	
80 (116)		<u>80</u>	
81 (125)		<u>81</u>	
82 (134)		<u>82</u>	
83 (142)		<u>83</u>	
84 (145)		<u>84</u>	
85 (145)		<u>86</u>	
86 (145)		<u>88</u>	
87 (145)		<u>90</u>	
88 (145)		<u>92</u>	
89 (145)		<u>93</u>	
90 (145)		<u>94</u>	
91 (145)		<u>95</u>	
92 (145)		<u>96</u>	
93 (145)		<u>99</u>	
94 (145)		<u>102</u>	
95 (145)		<u>105</u>	
96 (145)		<u>108</u>	
97 (145)		<u>111</u>	
98 (145)		<u>114</u>	
99 (145)		<u>117</u>	
100 (145)		<u>117</u>	
101 (145)		<u>117</u>	
102 (145)		<u>117</u>	
103 (145)		<u>117</u>	
104 (145)		<u>117</u>	
106 (145)		<u>117</u>	
108 (145)		<u>117</u>	
110 (145)		<u>117</u>	
112 (145)		<u>117</u>	
114 (145)		<u>117</u>	
116			

87		<u>145</u>		
88		<u>145</u>		
89		<u>145</u>		
90		<u>145</u>		
91		<u>145</u>		
92		<u>145</u>		
93		<u>145</u>		
94		<u>145</u>		
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
106	(略)			
107				
108				
109				
110				
111				
112				
113				
114				
115				
116				
117				
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)

中学校・小学校教育職給料表降格時号給対応表

降格した 日の前日 に受けた 号給	降格後の号給			
	1級	2級 (3級 から)	特2級	3級
1	(略)	<u>49(61)</u>	(略)	<u>61</u>
2		<u>50(62)</u>		<u>62</u>
3		<u>51(63)</u>		<u>63</u>
4		<u>52(64)</u>		<u>68</u>
5		<u>53(65)</u>		<u>73</u>
6		<u>54(66)</u>		<u>78</u>
7		<u>55(67)</u>		<u>84</u>
8		<u>56(68)</u>		<u>88</u>
9		<u>57(69)</u>		<u>89</u>
10	<u>18</u>	<u>58(70)</u>		<u>89</u>
11	<u>19</u>	<u>59(71)</u>		<u>89</u>
12	<u>20</u>	<u>60(72)</u>		<u>89</u>
13	<u>21</u>	<u>61(73)</u>		<u>89</u>
14	(略)	<u>62(74)</u>		<u>89</u>
15		<u>63(75)</u>		<u>89</u>
16		<u>64(76)</u>		<u>89</u>
17		<u>65(77)</u>		<u>89</u>
18		<u>66(78)</u>		<u>89</u>
19		<u>67(79)</u>		<u>89</u>
20		<u>68(80)</u>		<u>89</u>
21		<u>69(81)</u>		<u>89</u>
22		<u>70(82)</u>		<u>89</u>
23		<u>71(83)</u>		<u>89</u>
24		<u>72(84)</u>		<u>89</u>

87		<u>118</u>		
88		<u>120</u>		
89		<u>125</u>		
90		<u>130</u>		
91		<u>135</u>		
92		<u>140</u>		
93		<u>142</u>		
94		<u>144</u>		
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
106	(略)	<u>145</u>		
107		<u>145</u>		
108		<u>145</u>		
109		<u>145</u>		
110		<u>145</u>		
111		<u>145</u>		
112		<u>145</u>		
113		<u>145</u>		
114		<u>145</u>		
115		<u>145</u>		
116		<u>145</u>		
117		<u>145</u>		
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)

口 中学校・小学校教育職給料表降格時号給対応表

降格した 日の前日 に受けた いた号給	降格後の号給			
	1級	2級(3級 から)	特2級	3級
1	(略)	37(49)	(略)	57
2		38(50)		58
3		39(51)		59
4		40(52)		60
5		41(53)		61
6		42(54)		62
7		43(55)		63
8		44(56)		64
9		45(57)		65
10	17	46(58)		66
11	18	47(59)		67
12	19	48(60)		68
13	20	49(61)		69
14	(略)	50(62)		70
15		51(63)		71
16		52(64)		72
17		53(65)		73
18		54(66)		74
19		55(67)		75
20		56(68)		80
21		57(69)		85
22		58(70)		90
23		59(71)		96
24		60(72)		100

25	73(85)	89	25	61(73)	101
26	74(86)	89	26	62(74)	101
27	75(87)	89	27	63(75)	101
28	76(88)	89	28	64(76)	101
29	77(89)	89	29	65(77)	101
30	78(90)		30	66(78)	101
31	79(91)		31	67(79)	101
32	80(92)		32	68(80)	101
33	81(93)		33	69(81)	101
34	82(94)		34	70(82)	101
35	83(95)		35	71(83)	101
36	84(96)		36	72(84)	101
37	85(97)		37	73(85)	101
38	86(98)		38	74(86)	101
39	87(99)		39	75(87)	101
40	88(100)		40	76(88)	101
41	89(101)		41	77(89)	101
42	90(102)		42	78(90)	101
43	91(103)		43	79(91)	101
44	92(104)		44	80(92)	101
45	93(106)		45	81(93)	101
46	94(108)		46	82(94)	
47	95(110)		47	83(95)	
48	96(112)		48	84(96)	
49	97(113)		49	85(97)	
50	98(114)		50	86(98)	
51	99(115)		51	87(99)	
52	100(116)		52	88(100)	
53	101(118)		53	89(101)	
54	102(120)		54	90(102)	
55	103(122)		55	91(103)	
56	104(124)		56	92(104)	
57	105(125)		57	93(106)	
58	106(126)		58	94(108)	
59	107(127)		59	95(110)	
60	108(128)		60	96(112)	
61	109(130)	70	61	97(113)	69
62	110(152)	72	62	98(114)	70
63	111(156)	74	63	99(115)	71
64	112(157)	76	64	100(116)	72
65	114(157)	77	65	101(118)	73
66	116(157)	78	66	102(120)	74
67	118(157)	79	67	103(122)	75
68	120(157)	83	68	104(124)	76
69	121(157)	87	69	105(125)	77
70	122(157)	91	70	106(126)	78
71	123(157)	95	71	107(127)	79
72	124(157)	100	72	108(128)	80
73	125(157)	102	73	109(130)	82
74	126(157)	104	74	110(152)	84
75	127(157)	105	75	111(156)	86

76		128(157)	105	
77		130(157)	105	
78		134(157)	105	
79		138(157)	105	
80		142(157)	105	
81		146(157)	105	
82		150(157)	105	
83		153(157)	105	
84		156(157)	105	
85		157(157)	105	
86		157(157)	105	
87		157(157)	105	
88		157(157)	105	
89		157(157)	105	
90		157		
91		157		
92		157		
93		157		
94		157		
95		157		
96		157		
97		157		
98		157		
99		157		
100		157		
101		157		
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
106	(略)			
107				
108				
109				
110				
111				
112				
113				
114				
115				
116				
117				
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)

八 学校栄養職員給料表降格時号給対応表

降格した 日の前日 に受けて いた号給	降 格 後 の 号 紿			
	1級	2級	3級	4級
1	(略)	<u>21</u>	<u>37</u>	<u>21</u>
2		<u>22</u>	<u>38</u>	<u>22</u>
3		<u>23</u>	<u>39</u>	<u>23</u>
4		<u>24</u>	<u>40</u>	<u>24</u>
5		<u>25</u>	<u>41</u>	<u>25</u>
6		<u>26</u>	<u>42</u>	<u>26</u>

76		<u>112(157)</u>	<u>88</u>	
77		<u>114(157)</u>	<u>89</u>	
78		<u>116(157)</u>	<u>90</u>	
79		<u>118(157)</u>	<u>91</u>	
80		<u>120(157)</u>	<u>95</u>	
81		<u>121(157)</u>	<u>99</u>	
82		<u>122(157)</u>	<u>103</u>	
83		<u>123(157)</u>	<u>107</u>	
84		<u>124(157)</u>	<u>112</u>	
85		<u>125(157)</u>	<u>114</u>	
86		<u>126(157)</u>	<u>116</u>	
87		<u>127(157)</u>	<u>117</u>	
88		<u>128(157)</u>	<u>117</u>	
89		<u>130(157)</u>	<u>117</u>	
90		<u>134(157)</u>	<u>117</u>	
91		<u>138(157)</u>	<u>117</u>	
92		<u>142(157)</u>	<u>117</u>	
93		<u>146(157)</u>	<u>117</u>	
94		<u>150(157)</u>	<u>117</u>	
95		<u>153(157)</u>	<u>117</u>	
96		<u>156(157)</u>	<u>117</u>	
97		<u>157(157)</u>	<u>117</u>	
98		<u>157(157)</u>	<u>117</u>	
99		<u>157(157)</u>	<u>117</u>	
100		<u>157(157)</u>	<u>117</u>	
101		<u>157(157)</u>	<u>117</u>	
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
106	(略)	<u>157</u>		
107		<u>157</u>		
108		<u>157</u>		
109		<u>157</u>		
110		<u>157</u>		
111		<u>157</u>		
112		<u>157</u>		
113		<u>157</u>		
114		<u>157</u>		
115		<u>157</u>		
116		<u>157</u>		
117		<u>157</u>		
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)

八 学校栄養職員給料表降格時号給対応表

降格した 日の前日 に受け取 った号給	降格後の号給			
	1級	2級	3級	4級
1	(略)	<u>17</u>	<u>33</u>	<u>17</u>
2		<u>18</u>	<u>34</u>	<u>18</u>
3		<u>19</u>	<u>35</u>	<u>19</u>
4		<u>20</u>	<u>36</u>	<u>20</u>
5		<u>21</u>	<u>37</u>	<u>21</u>
6		<u>22</u>	<u>38</u>	<u>22</u>

7	27	43	27	7	23	39	23
8	28	44	28	8	24	40	24
9	29	45	29	9	25	41	25
10	30	46	30	10	26	42	26
11	31	47	31	11	27	43	27
12	32	48	32	12	28	44	28
13	33	50	33	13	29	45	29
14	34	52	34	14	30	46	30
15	35	54	35	15	31	47	31
16	36	56	36	16	32	48	32
17	37	57	37	17	33	49	33
18	38	58	38	18	34	50	34
19	39	59	39	19	35	51	35
20	40	60	40	20	36	52	36
21	41	63	43	21	37	54	37
22	42	66	46	22	38	56	38
23	43	69	49	23	39	58	39
24	44	72	52	24	40	60	40
25	45	76	54	25	41	61	41
26	46	80	56	26	42	62	42
27	47	84	58	27	43	63	43
28	48	88	63	28	44	64	44
29	49	94	68	29	45	67	45
30	50	100	73	30	46	70	46
31	51	106	77	31	47	73	47
32	52	109	77	32	48	76	48
33	53	109	77	33	49	80	51
34	54	109	77	34	50	84	54
35	55	109	77	35	51	88	57
36	56	109	77	36	52	92	60
37	57	109	77	37	53	98	62
38	58	109	77	38	54	104	64
39	59	109	77	39	55	110	66
40	60	109	77	40	56	113	71
41	61	109	77	41	57	113	76
42	62	109	77	42	58	113	81
43	63	109	77	43	59	113	85
44	64	109	77	44	60	113	85
45	65	109	77	45	61	113	85
46	66	109	77	46	62	113	85
47	67	109	77	47	63	113	85
48	68	109	77	48	64	113	85
49	70	109	77	49	65	113	85
50	72	109	77	50	66	113	85
51	74	109	77	51	67	113	85
52	76	109	77	52	68	113	85
53	79	109	77	53	70	113	85
54	82	109		54	72	113	85
55	85	109		55	74	113	85
56	90	109		56	76	113	85
57	95	109		57	79	113	85

58	<u>100</u>	<u>109</u>	
59	<u>105</u>	<u>109</u>	
60	<u>105</u>	<u>109</u>	
61	<u>105</u>	<u>109</u>	
62	<u>105</u>	<u>109</u>	
63	<u>105</u>	<u>109</u>	
64	<u>105</u>	<u>109</u>	
65	<u>105</u>	<u>109</u>	
66	<u>105</u>	<u>109</u>	
67	<u>105</u>	<u>109</u>	
68	<u>105</u>	<u>109</u>	
69	<u>105</u>	<u>109</u>	
70	<u>105</u>	<u>109</u>	
71	<u>105</u>	<u>109</u>	
72	<u>105</u>	<u>109</u>	
73	<u>105</u>	<u>109</u>	
74	<u>105</u>	<u>109</u>	
75	<u>105</u>	<u>109</u>	
76	<u>105</u>	<u>109</u>	
77	<u>105</u>	<u>109</u>	
78	<u>105</u>		
79	<u>105</u>		
80	<u>105</u>		
81	<u>105</u>		
82	<u>105</u>		
83	<u>105</u>		
84	<u>105</u>		
85	<u>105</u>		
(略)	(略)	(略)	(略)
110			
111			
112			
113			

二 行政職給料表降格時号給対応表

降格した日の 前日に受けて いた号給	降格後 の 号 級				
	1級	2級	3級	4級	5級
1	(略)	<u>21</u>	<u>21</u>	(略)	<u>13</u>
2		<u>22</u>	<u>22</u>		<u>14</u>
3		<u>23</u>	<u>23</u>		<u>15</u>
4		<u>24</u>	<u>24</u>		<u>16</u>
5		<u>25</u>	<u>25</u>		<u>17</u>
6		<u>26</u>	<u>26</u>		<u>18</u>
7		<u>27</u>	<u>27</u>		<u>19</u>
8		<u>28</u>	<u>28</u>		<u>20</u>
9		<u>29</u>	<u>29</u>		<u>21</u>
10		<u>30</u>	<u>30</u>		<u>22</u>
11		<u>31</u>	<u>31</u>		<u>23</u>
12		<u>32</u>	<u>32</u>		<u>24</u>
13		<u>33</u>	<u>33</u>		<u>25</u>
14		<u>34</u>	<u>34</u>		<u>26</u>

58	<u>82</u>	<u>113</u>	<u>85</u>
59	<u>85</u>	<u>113</u>	<u>85</u>
60	<u>90</u>	<u>113</u>	<u>85</u>
61	<u>95</u>	<u>113</u>	<u>85</u>
62	<u>100</u>	<u>113</u>	<u>85</u>
63	<u>105</u>	<u>113</u>	<u>85</u>
64	<u>105</u>	<u>113</u>	<u>85</u>
65	<u>105</u>	<u>113</u>	<u>85</u>
66	<u>105</u>	<u>113</u>	
67	<u>105</u>	<u>113</u>	
68	<u>105</u>	<u>113</u>	
69	<u>105</u>	<u>113</u>	
70	<u>105</u>	<u>113</u>	
71	<u>105</u>	<u>113</u>	
72	<u>105</u>	<u>113</u>	
73	<u>105</u>	<u>113</u>	
74	<u>105</u>	<u>113</u>	
75	<u>105</u>	<u>113</u>	
76	<u>105</u>	<u>113</u>	
77	<u>105</u>	<u>113</u>	
78	<u>105</u>	<u>113</u>	
79	<u>105</u>	<u>113</u>	
80	<u>105</u>	<u>113</u>	
81	<u>105</u>	<u>113</u>	
82	<u>105</u>	<u>113</u>	
83	<u>105</u>	<u>113</u>	
84	<u>105</u>	<u>113</u>	
85	<u>105</u>	<u>113</u>	
(略)	(略)	(略)	(略)
110		<u>105</u>	
111		<u>105</u>	
112		<u>105</u>	
113		105	

三 行政職給料表降格時号給対応表

降格した日の 前日に受けて いた号給	降格後の号給				
	1級	2級	3級	4級	5級
1	(略)	<u>17</u>	<u>17</u>	(略)	<u>9</u>
2		<u>18</u>	<u>18</u>		<u>10</u>
3		<u>19</u>	<u>19</u>		<u>11</u>
4		<u>20</u>	<u>20</u>		<u>12</u>
5		<u>21</u>	<u>21</u>		<u>13</u>
6		<u>22</u>	<u>22</u>		<u>14</u>
7		<u>23</u>	<u>23</u>		<u>15</u>
8		<u>24</u>	<u>24</u>		<u>16</u>
9		<u>25</u>	<u>25</u>		<u>17</u>
10		<u>26</u>	<u>26</u>		<u>18</u>
11		<u>27</u>	<u>27</u>		<u>19</u>
12		<u>28</u>	<u>28</u>		<u>20</u>
13		<u>29</u>	<u>29</u>		<u>21</u>
14		<u>30</u>	<u>30</u>		<u>22</u>

15	35	35	27	15	31	31	23
16	36	36	28	16	32	32	24
17	37	37	29	17	33	33	25
18	38	38	30	18	34	34	26
19	39	39	31	19	35	35	27
20	40	40	32	20	36	36	28
21	41	41	33	21	37	37	29
22	42	42	34	22	38	38	30
23	43	43	35	23	39	39	31
24	44	44	36	24	40	40	32
25	45	45	37	25	41	41	33
26	46	46	38	26	42	42	34
27	47	47	39	27	43	43	35
28	48	48	40	28	44	44	36
29	49	49	42	29	45	45	37
30	50	50	44	30	46	46	38
31	51	51	46	31	47	47	39
32	52	52	48	32	48	48	40
33	54	53	50	33	49	49	41
34	56	54	52	34	50	50	42
35	58	55	54	35	51	51	43
36	60	56	56	36	52	52	44
37	61	59	58	37	54	53	45
38	62	62	68	38	56	54	46
39	63	65	80	39	58	55	47
40	64	68	84	40	60	56	48
41	66	71	85	41	61	57	50
42	68	74	85	42	62	58	52
43	70	77	85	43	63	59	54
44	72	80	85	44	64	60	56
45	77	84	85	45	66	63	58
46	82	88	85	46	68	66	60
47	87	95	85	47	70	69	62
48	92	102	85	48	72	72	64
49	97	109	85	49	77	75	66
50	102	109	85	50	82	78	76
51	107	109	85	51	87	81	88
52	116	109	85	52	92	84	92
53	125	109	85	53	97	88	93
54	125	109	85	54	102	92	93
55	125	109	85	55	107	99	93
56	125	109	85	56	116	106	93
57	125	109	85	57	125	113	93
58	125	109	85	58	125	113	93
59	125	109	85	59	125	113	93
60	125	109	72	60	125	113	93
61	125	109	77	61	125	113	93
62	125	109	80	62	125	113	93
63	125	109	81	63	125	113	93
64	125	109	82	64	125	113	93
65	125	109	83	65	125	113	93

66		125	109	84	85
67		125	109	85	85
68		125	109	85	85
69		125	109	85	85
70		125	109	85	85
71		125	109	85	85
72		125	109	85	85
73		125	109	85	85
74		125	109	85	
75		125	109	85	
76		125	109	85	
77		125	109	85	
78		125	109	85	
79		125	109	85	
80		125	109	85	
81		125	109	85	
82		125	109	85	
83		125	109	85	
84		125	109	85	
85		125	109	85	
86		125			
87		125			
88		125			
89		125			
90		125			
91		125			
92		125			
93		125			
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
110	(略)				
111					
112					
113					
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)

備考 (略)

日 貝

- 1 この規則は、令和七年四月一日から施行する。
(切替日における昇格又は降格した職員の号給の特例)

2 令和七年四月一日（以下この項において「切替日」という。）に昇格又は降格した職員については、当該昇格又は降格がないものとした場合にその者が切替日に受けることとなる号給を切替日の前日に受けたものとみなして公立学校職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則第二十二条又は第二十三条の規定を適用する。

3 前項に定めるもののほか、この規則の施行に関し必要な事項は、二重県教育委員会が二重県人事委員会と協議して定める。

66		125	<u>113</u>	74	93
67		125	<u>113</u>	75	93
68		125	<u>113</u>	80	93
69		125	<u>113</u>	85	93
70		125	<u>113</u>	88	93
71		125	<u>113</u>	89	93
72		125	<u>113</u>	90	93
73		125	<u>113</u>	91	93
74		125	<u>113</u>	92	93
75		125	<u>113</u>	93	93
76		125	<u>113</u>	93	93
77		125	<u>113</u>	93	93
78		125	<u>113</u>	93	93
79		125	<u>113</u>	93	93
80		125	<u>113</u>	93	93
81		125	<u>113</u>	93	93
82		125	<u>113</u>	93	93
83		125	<u>113</u>	93	93
84		125	<u>113</u>	93	93
85		125	<u>113</u>	93	93
86		125	<u>113</u>	93	
87		125	<u>113</u>	93	
88		125	<u>113</u>	93	
89		125	<u>113</u>	93	
90		125	<u>113</u>	93	
91		125	<u>113</u>	93	
92		125	<u>113</u>	93	
93		125	<u>113</u>	93	
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)
110	(略)	<u>125</u>			
111		<u>125</u>			
112		<u>125</u>			
113		<u>125</u>			
(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	(略)

備考 (略)

三重県人事委員会及び三重県教育委員会は、公立学校職員の給与に関する条例（昭和三十年三重県条例第十号）の規定に基づき、公立学校職員の住居手当に関する規則の一部を改正する規則をここに公布します。

令和七年二月二十五日

三重県人事委員会委員長 中村佳子
三重県教育委員会教育長 福永和伸

三重県人事委員会規則
三重県教育委員会規則 第九号

公立学校職員の住居手当に関する規則の一部を改正する規則

公立学校職員の住居手当に関する規則（昭和四十九年三重県人事委員会規則第十四号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定を同表の改正後欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

改正後	改正前
<p>（適用除外職員）</p> <p>第二条 条例第十五条の二第一項第一号の規則で定める職員は、次の各号に掲げる職員とする。</p> <p>一～五（略）</p> <p>六 職員の扶養親族である者（職員の配偶者（届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。以下この号において同じ。）で他に生計の途がなく主として当該職員の扶養を受けているもの及び条例第十五条第二項に規定する扶養親族をいう。以下この号において同じ。）が所有する住宅及び職員の配偶者、父母又は配偶者の父母で、職員の扶養親族である者以外の者が所有し、又は借り受け、居住している住宅並びに県委員会が人事委員会と協議してこれらに準すると認める住宅の全部又は一部を借り受けて当該住宅に居住している職員</p> <p>（権衡職員の範囲）</p> <p>第四条 条例第十五条の二第一項第二号の規則で定める職員は、公立学校職員の単身赴任手当に関する規則（平成二年三重県人事委員会規則・三重県教育委員会規則第一号）第五条第二項に該当する職員で、同項第二号に規定する満十八歳に達する日後の最初の三月三十一日までの間にある子が居住するための住宅として、同号に規定する異動又は学校の移転の直前の住居であった住宅（前条に規定する住宅を除く。）又はこれに準するものとして県委員会が人事委員会と協議して定める住宅を借り受け、月額一万五千円を超える家賃を支払っているものとする。</p>	<p>（適用除外職員）</p> <p>第二条 条例第十五条の二第一項の規則で定める職員は、次の各号に掲げる職員とする。</p> <p>一～五（略）</p> <p>六 職員の扶養親族である者（条例第十五条第二項に規定する扶養親族で同条第五項の規定による届出がされている者に限る。以下この号において同じ。）が所有する住宅及び職員の配偶者（婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。以下この号において同じ。）、父母又は配偶者の父母で、職員の扶養親族である者以外の者が所有し、又は借り受け、居住している住宅並びに県委員会が人事委員会と協議してこれらに準すると認める住宅の全部又は一部を借り受けて当該住宅に居住している職員</p> <p>（権衡職員の範囲）</p> <p>第四条 条例第十五条の二第一項第二号の規則で定める職員は、公立学校職員の単身赴任手当に関する規則（平成二年三重県人事委員会規則・三重県教育委員会規則第一号）第五条第二項に該当する職員（地方公務員法（昭和二十五年法律第二百六十一号）第二十二条の四第一項又は第二十二条の五第一項若しくは第二項の規定により採用された職員を除く。）で、同項第二号に規定する満十八歳に達する日後の最初の三月三十一日までの間にある子が居住するための住宅として、同号に規定する異動又は学校の移転の直前の住居であった住宅（前条に規定する住宅を除く。）又はこれに準するものとして県委員会が人事委員会と協議して定める住宅を借り受け、月額一万五千円を超える家賃を支払っているものとする。</p>
<p>（支給の始期及び終期）</p> <p>第八条 住居手当の支給は、職員が新たに条例第十五条の二第一項の職員である要件を具備するに至つた日の属する月の翌月（その日が月の初日であるときは、その日の属する月）から開始し、職員が同項に規定する要件を欠くに至つた日（県委員会が人事委員会と協議して定める場合にあつては、当該要件を欠くに至つた日以降の日で県委員会が人事委員会と協議して定める日）の属する月（その日が月の初日</p>	<p>（支給の始期及び終期）</p> <p>第八条 住居手当の支給は、職員が新たに条例第十五条の二第一項の職員である要件を具備するに至つた日の属する月の翌月（その日が月の初日であるときは、その日の属する月）から開始し、職員が同項に規定する要件を欠くに至つた日の属する月（その日が月の初日であるときは、その日の属する月の前月）をもつて終わる。ただし、住居手当の支給の開始については、第五条第一項の規定による届出がこれに</p>

であるときは、その日の属する月の前月)をもつて終わる。ただし、住居手当の支給の開始については、第五条第一項の規定による届出がこれに係る事実の生じた日から十五日を経過した後にされたときは、その届出を受理した日の属する月の翌月(その日が月の初日であるときは、その日の属する月)から行うものとする。

2 (略)

係る事実の生じた日から十五日を経過した後にされたときは、その届出を受理した日の属する月の翌月(その日が月の初日であるときは、その日の属する月)から行うものとする。

2 (略)

附 則

この規則は、令和七年四月一日から施行する。

三重県人事委員会及び三重県教育委員会は、公立学校職員の給与に関する条例（昭和三十一年三重県条例第十号）の規定に基づき、公立学校職員の義務教育等教員特別手当に関する規則の一部を改正する規則をここに公布します。

令和七年二月二十五日

三重県人事委員会委員長

中

三重県教育委員会教育長

福

永 佳 子

和 伸

三重県人事委員会規則 三重県教育委員会規則第十号

公立学校職員の義務教育等教員特別手当に関する規則の一部を改正する規則

公立学校職員の義務教育等教員特別手当に関する規則（昭和五十一年三重県人事委員会規則第十号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定を同表の改正後欄に掲げる規定に傍縦で示すように改正する。

改 正 後							改 正 前						
別表第一（第三条関係） 中学校・小学校教育職給料表の適用を受ける者							別表第一（第三条関係） 中学校・小学校教育職給料表の適用を受ける者						
職員区分	職務の級 号給	1級	2級	特2級	3級	4級	職員区分	職務の級 号給	1級	2級	特2級	3級	4級
定年 前任用 短時間勤務職員以外の職員	1	(略)	円	円	円	円	定年 前任用 短時間勤務職員以外の職員	1	(略)	円	円	円	円
	2	(略)	円	4,000	4,900	7,400		2	(略)	円	3,500	4,200	6,800
	3	(略)	円	4,000	4,900	7,400		3	(略)	円	3,500	4,200	6,800
	4	(略)	円	4,000	4,900	7,400		4	(略)	円	3,500	4,200	6,800
	5	(略)	円	4,300	5,100	7,500		5	(略)	円	3,700	4,400	6,900
	6	(略)	円	4,300	5,100	7,500		6	(略)	円	3,700	4,400	6,900
	7	(略)	円	4,300	5,100	7,500		7	(略)	円	3,700	4,400	6,900
	8	(略)	円	4,300	5,100	7,500		8	(略)	円	3,700	4,400	6,900
	9	(略)	円	4,500	5,200	7,600		9	(略)	円	3,800	4,500	7,100
	10	(略)	円	4,500	5,200	7,600		10	(略)	円	3,800	4,500	7,100
	11	(略)	円	4,500	5,200	7,600		11	(略)	円	3,800	4,500	7,100
	12	(略)	円	4,500	5,200	7,600		12	(略)	円	3,800	4,500	7,100
	13	(略)	円	4,700	5,400	7,700		13	(略)	円	4,000	4,900	7,200
	14	(略)	円	4,700	5,400	7,700		14	(略)	円	4,000	4,900	7,200
	15	(略)	円	4,700	5,400	7,700		15	(略)	円	4,000	4,900	7,200

			4,700	5,400	7,700			16		4,000	4,900	7,200
	17		4,900	5,500	7,900			17		4,300	5,100	7,400
	18		4,900	5,500	7,900			18		4,300	5,100	7,400
	19		4,900	5,500	7,900			19		4,300	5,100	7,400
	20		4,900	5,500	7,900			20		4,300	5,100	7,400
	21		5,100	5,700	8,000			21		4,500	5,200	7,500
	22		5,100	5,700	8,000			22		4,500	5,200	7,500
	23		5,100	5,700	8,000			23		4,500	5,200	7,500
	24		5,100	5,700	8,000			24		4,500	5,200	7,500
	25		5,300	5,900	8,000			25		4,700	5,400	7,600
	26		5,300	5,900	8,000			26		4,700	5,400	7,600
	27		5,300	5,900	8,000			27		4,700	5,400	7,600
	28		5,300	5,900	8,000			28		4,700	5,400	7,600
	29		5,400	6,000	8,000			29		4,900	5,500	7,700
	30		5,400	6,000				30		4,900	5,500	7,700
	31		5,400	6,000				31		4,900	5,500	7,700
	32		5,400	6,000				32		4,900	5,500	7,700
	33		5,600	6,100				33		5,100	5,700	7,900
	34		5,600	6,100				34		5,100	5,700	7,900
	35		5,600	6,100				35		5,100	5,700	7,900
	36		5,600	6,100				36		5,100	5,700	7,900
	37		5,700	6,300				37		5,300	5,900	8,000
	38		5,700	6,300				38		5,300	5,900	8,000
	39		5,700	6,300				39		5,300	5,900	8,000
	40		5,700	6,300				40		5,300	5,900	8,000
	41		5,800	6,400				41		5,400	6,000	8,000
	42		5,800	6,400				42		5,400	6,000	8,000
	43		5,800	6,400				43		5,400	6,000	8,000
	44		5,800	6,400				44		5,400	6,000	8,000
	45		6,000	6,600				45		5,600	6,100	8,000
	46		6,000	6,600				46		5,600	6,100	
	47		6,000	6,600				47		5,600	6,100	
	48		6,000	6,600				48		5,600	6,100	
	49		6,100	6,800				49		5,700	6,300	
	50		6,100	6,800				50		5,700	6,300	
	51		6,100	6,800				51		5,700	6,300	
	52		6,100	6,800				52		5,700	6,300	
	53		6,300	6,900				53		5,800	6,400	
	54		6,300	6,900				54		5,800	6,400	
	55		6,300	6,900				55		5,800	6,400	
	56		6,300	6,900				56		5,800	6,400	

57			6,400	7,000		57		6,000	6,600
58			6,400	7,000		58		6,000	6,600
59			6,400	7,000		59		6,000	6,600
60			6,400	7,000		60		6,000	6,600
61			6,500	7,100		61		6,100	6,800
62			6,500	7,100		62		6,100	6,800
63			6,500	7,100		63		6,100	6,800
64			6,500	7,100		64		6,100	6,800
65			6,700	7,200		65		6,300	6,900
66			6,700	7,200		66		6,300	6,900
67			6,700	7,200		67		6,300	6,900
68			6,700	7,200		68		6,300	6,900
69			6,800	7,300		69		6,400	7,000
70			6,800	7,300		70		6,400	7,000
71			6,800	7,300		71		6,400	7,000
72			6,800	7,300		72		6,400	7,000
73			6,900	7,400		73		6,500	7,100
74			6,900	7,400		74		6,500	7,100
75			6,900	7,400		75		6,500	7,100
76			6,900	7,400		76		6,500	7,100
77			6,900	7,500		77		6,700	7,200
78			6,900	7,500		78		6,700	7,200
79			6,900	7,500		79		6,700	7,200
80			6,900	7,500		80		6,700	7,200
81			7,000	7,500		81		6,800	7,300
82			7,000	7,500		82		6,800	7,300
83			7,000	7,500		83		6,800	7,300
84			7,000	7,500		84		6,800	7,300
85			7,200	7,600		85		6,900	7,400
86			7,200	7,600		86		6,900	7,400
87			7,200	7,600		87		6,900	7,400
88			7,200	7,600		88		6,900	7,400
89			7,200	7,700		89		6,900	7,500
90			7,200			90		6,900	7,500
91			7,200			91		6,900	7,500
92			7,200			92		6,900	7,500
93			7,200			93		7,000	7,500
94			7,200			94		7,000	7,500
95			7,200			95		7,000	7,500
96			7,200			96		7,000	7,500

	97			7,300			97			7,200	7,600		
	98			7,300			98			7,200	7,600		
	99			7,300			99			7,200	7,600		
	100			7,300			100			7,200	7,600		
	101			7,300			101			7,200	7,700		
	102			7,300			102			7,200			
	103			7,300			103			7,200			
	104			7,300			104			7,200			
	105			7,300			105			7,200			
	106						106			7,200			
	107						107			7,200			
	108						108			7,200			
	109						109			7,300			
	110						110			7,300			
	111						111			7,300			
	112						112			7,300			
	113						113			7,300			
	114						114			7,300			
	115						115			7,300			
	116						116			7,300			
	117	(略)		(略)	(略)	(略)	117	(略)		(略)	(略)	(略)	
定年 前再 任用 短時 間勤 務職 員		(略)	(略)	(略)	(略)	(略)	定年 前再 任用 短時 間勤 務職 員		(略)	(略)	(略)	(略)	

別表第二（第三条関係）

高等学校等教育職給料表の適用を受ける者

職員 の区 分	職務の級 号給	1級	2級	特2級	3級	4級
		円	円	円	円	円
1	(略)	4,000	5,700	7,400		
		4,000	5,700	7,400		
		4,000	5,700	7,400		
		4,000	5,700	7,400		
5	(略)	4,300	5,900	7,500		
		4,300	5,900	7,500		
		4,300	5,900	7,500		
		4,300	5,900	7,500		
9	(略)	4,500	6,000	7,600		
		4,500	6,000	7,600		
		4,500	6,000	7,600		
		4,500	6,000	7,600		
10	(略)	4,500	6,000	7,600		
		4,500	6,000	7,600		
		4,500	6,000	7,600		
		4,500	6,000	7,600		
11	(略)	4,500	6,000	7,600		
		4,500	6,000	7,600		
		4,500	6,000	7,600		
		4,500	6,000	7,600		
12	(略)	4,500	6,000	7,600		
		4,500	6,000	7,600		
		4,500	6,000	7,600		
		4,500	6,000	7,600		

別表第二（第三条関係）

高等学校等教育職給料表の適用を受ける者

職員 の区 分	職務の級 号給	1級	2級	特2級	3級	4級
		円	円	円	円	円
1	(略)	3,500	5,100	6,800		
		3,500	5,100	6,800		
		3,500	5,100	6,800		
		3,500	5,100	6,800		
5	(略)	3,700	5,200	6,900		
		3,700	5,200	6,900		
		3,700	5,200	6,900		
		3,700	5,200	6,900		
9	(略)	3,800	5,400	7,100		
		3,800	5,400	7,100		
		3,800	5,400	7,100		
		3,800	5,400	7,100		
10	(略)	3,800	5,400	7,100		
		3,800	5,400	7,100		
		3,800	5,400	7,100		
		3,800	5,400	7,100		
11	(略)	3,800	5,400	7,100		
		3,800	5,400	7,100		
		3,800	5,400	7,100		
		3,800	5,400	7,100		
12	(略)	3,800	5,400	7,100		
		3,800	5,400	7,100		
		3,800	5,400	7,100		
		3,800	5,400	7,100		

13			4,700	6,100	7,700		13			4,000	5,500
14			4,700	6,100	7,700		14			4,000	5,500
15			4,700	6,100	7,700		15			4,000	5,500
16			4,700	6,100	7,700		16			4,000	5,500
17			4,900	6,300	7,900		17			4,300	5,700
18			4,900	6,300	7,900		18			4,300	5,700
19			4,900	6,300	7,900		19			4,300	5,700
20			4,900	6,300	7,900		20			4,300	5,700
21			5,100	6,400	8,000		21			4,500	5,900
22			5,100	6,400	8,000		22			4,500	5,900
23			5,100	6,400	8,000		23			4,500	5,900
24			5,100	6,400	8,000		24			4,500	5,900
25			5,300	6,600	8,000		25			4,700	6,000
26			5,300	6,600	8,000		26			4,700	6,000
27			5,300	6,600	8,000		27			4,700	6,000
28			5,300	6,600	8,000		28			4,700	6,000
29			5,400	6,800	8,000		29			4,900	6,100
30			5,400	6,800		定年 前再 任用 短時 間勤 務職 員以 外の 職員	30			4,900	6,100
31			5,400	6,800			31			4,900	6,100
32			5,400	6,800			32			4,900	6,100
33			5,600	6,900			33			5,100	6,300
34			5,600	6,900			34			5,100	6,300
35			5,600	6,900			35			5,100	6,300
36			5,600	6,900			36			5,100	6,300
37			5,700	7,000			37			5,300	6,400
38			5,700	7,000			38			5,300	6,400
39			5,700	7,000			39			5,300	6,400
40			5,700	7,000			40			5,300	6,400
41			5,800	7,100			41			5,400	6,600
42			5,800	7,100			42			5,400	6,600
43			5,800	7,100			43			5,400	6,600
44			5,800	7,100			44			5,400	6,600
45			6,000	7,200			45			5,600	6,800
46			6,000	7,200			46			5,600	6,800
47			6,000	7,200			47			5,600	6,800
48			6,000	7,200			48			5,600	6,800
49			6,100	7,300			49			5,700	6,900
50			6,100	7,300			50			5,700	6,900
51			6,100	7,300			51			5,700	6,900
52			6,100	7,300			52			5,700	6,900

			53	6,300	7,400			53	5,800	7,000	
			54	6,300	7,400			54	5,800	7,000	
			55	6,300	7,400			55	5,800	7,000	
			56	6,300	7,400			56	5,800	7,000	
			57	6,400	7,500			57	6,000	7,100	
			58	6,400	7,500			58	6,000	7,100	
			59	6,400	7,500			59	6,000	7,100	
			60	6,400	7,500			60	6,000	7,100	
			61	6,500	7,500			61	6,100	7,200	
			62	6,500	7,500			62	6,100	7,200	
			63	6,500	7,500			63	6,100	7,200	
			64	6,500	7,500			64	6,100	7,200	
			65	6,700	7,600			65	6,300	7,300	
			66	6,700	7,600			66	6,300	7,300	
			67	6,700	7,600			67	6,300	7,300	
			68	6,700	7,600			68	6,300	7,300	
			69	6,800	7,700			69	6,400	7,400	
			70	6,800				70	6,400	7,400	
			71	6,800				71	6,400	7,400	
			72	6,800				72	6,400	7,400	
			73	6,900				73	6,500	7,500	
			74	6,900				74	6,500	7,500	
			75	6,900				75	6,500	7,500	
			76	6,900				76	6,500	7,500	
			77	6,900				77	6,700	7,500	
			78	6,900				78	6,700	7,500	
			79	6,900				79	6,700	7,500	
			80	6,900				80	6,700	7,500	
			81	7,000				81	6,800	7,600	
			82	7,000				82	6,800	7,600	
			83	7,000				83	6,800	7,600	
			84	7,000				84	6,800	7,600	
			85	7,200				85	6,900	7,700	
			86	7,200				86	6,900		
			87	7,200				87	6,900		
			88	7,200				88	6,900		
			89	7,200				89	6,900		
			90	7,200				90	6,900		
			91	7,200				91	6,900		
			92	7,200				92	6,900		
			93	7,200				93	7,000		

			<u>7,200</u>			94			<u>7,000</u>
94			<u>7,200</u>			95			<u>7,000</u>
95			<u>7,200</u>			96			<u>7,000</u>
96			<u>7,200</u>						
97			<u>7,300</u>			97			<u>7,200</u>
98			<u>7,300</u>			98			<u>7,200</u>
99			<u>7,300</u>			99			<u>7,200</u>
100			<u>7,300</u>			100			<u>7,200</u>
101			<u>7,300</u>			101			<u>7,200</u>
102			<u>7,300</u>			102			<u>7,200</u>
103			<u>7,300</u>			103			<u>7,200</u>
104			<u>7,300</u>			104			<u>7,200</u>
105			<u>7,300</u>			105			<u>7,200</u>
106						106			<u>7,200</u>
107						107			<u>7,200</u>
108						108			<u>7,200</u>
109						109			<u>7,300</u>
110						110			<u>7,300</u>
111						111			<u>7,300</u>
112						112			<u>7,300</u>
113						113			<u>7,300</u>
114						114			<u>7,300</u>
115						115			<u>7,300</u>
116						116			<u>7,300</u>
117	(略)		(略)	(略)	(略)	117			<u>7,300</u>
						(略)			(略) (略)
定年 前再 任用 短時 間勤 務職 員			(略)	(略)	(略)	(略)			(略)

附則

この規則は、令和七年四月一日から施行する。

三重県人事委員会及び三重県教育委員会は、公立学校職員の給与に関する条例（昭和二十年三重県条例第十号）の規定に基づき、公立学校職員の単身赴任手当に関する規則の一部を改正する規則をここに公布します。

令和七年三月二十五日

三重県人事委員会委員長 中村佳子
三重県教育委員会教育長 福永和伸

三重県人事委員会規則
三重県教育委員会規則第十一号

公立学校職員の単身赴任手当に関する規則の一部を改正する規則

公立学校職員の単身赴任手当に関する規則（平成二一年三重県人事委員会規則第一号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定を同表の改正後欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

改 正 後	改 正 前
(やむを得ない事情) <p>第二条 条例第十六条の二第一項及び第二項の規則で定めるやむを得ない事情は、次に掲げる事情とする。 一 配偶者（届出をしないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む。以下同じ。）が疾病等により介護を必要とする状態にある職員若しくは配偶者の父母又は同居の親族を介護すること。 二～五（略） (支給の始期及び終期)</p> <p>第九条 単身赴任手当の支給は、職員が新たに条例第十六条の二第一項又は第三項の職員である要件を具備するに至った日の属する月の翌月（その日が月の初日であるときは、その日の属する月）から開始し、職員が同条第一項又は第三項に規定する要件を次くに至つた日（県委員会が人事委員会と協議し定める場合にあつては、当該要件を次くに至つた日以後の日で県委員会が人事委員会と協議して定める日）の属する月（その日が月の初日であるときは、その日の属する月の前月）をもつて終わる。ただし、単身赴任手当の支給の開始については、第七条第一項の規定による届出がこれに係る事実の生じた日から十五日を経過した後にされたときは、その届出を受理した日の属する月の翌月（その日が月の初日であるときは、その日の属する月）から行うものとする。</p>	(やむを得ない事情) <p>第二条 条例第十六条の二第一項及び第二項の規則で定めるやむを得ない事情は、次に掲げる事情とする。 一 配偶者が疾病等により介護を必要とする状態にある職員若しくは配偶者の父母又は同居の親族を介護すること。 二～五（略） (支給の始期及び終期)</p> <p>第九条 単身赴任手当の支給は、職員が新たに条例第十六条の二第一項又は第三項の職員である要件を具備するに至つた日の属する月の翌月（その日が月の初日であるときは、その日の属する月）から開始し、職員が同条第一項又は第三項に規定する要件を次くに至つた日の属する月（その日が月の初日であるときは、その日の属する月の前月）をもつて終わる。ただし、単身赴任手当の支給の開始については、第七条第一項の規定による届出がこれに係る事実の生じた日から十五日を経過した後にされたときは、その届出を受理した日の属する月の翌月（その日が月の初日であるときは、その日の属する月）から行うものとする。</p>
2（略）	2（略）

附 則

この規則は、令和七年四月一日から施行する。

三重県人事委員会及び三重県教育委員会は、公立学校職員の勤務時間、休暇等に関する条例（平成七年三重県条例第二号）の規定に基づき、公立学校職員の勤務時間、休暇等に関する規則の一部を改正する規則をここに公布します。

令和七年三月二十五日

三重県人事委員会委員長 中 佳子
三重県教育委員会教育長 福 和伸

三重県人事委員会規則 三重県教育委員会規則第十一号

公立学校職員の勤務時間、休暇等に関する規則の一部を改正する規則

公立学校職員の勤務時間、休暇等に関する規則（平成七年三重県人事委員会規則第十一号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定を同表の改正後欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

改 正 後	改 正 前
第七条の八 (略)	第七条の八 (略)
2 時間外勤務制限開始日から起算して条例第九条第一項又は条例第九条の二第一項の規定による請求に係る期間を経過する日の前日までの間に、次の各号に掲げるいずれかの事由が生じた場合には、これらの規定による請求は、時間外勤務制限開始日から当該事由が生じた日までの期間についての請求であつたものとみなす。	2 時間外勤務制限開始日から起算して条例第九条第一項又は条例第九条の二第一項の規定による請求に係る期間を経過する日の前日までの間に、次の各号に掲げるいずれかの事由が生じた場合には、これらの規定による請求は、時間外勤務制限開始日から当該事由が生じた日までの期間についての請求であつたものとみなす。
一 (略)	一 (略)
二 当該請求に係る子が小学校就学の始期に達した場合	二 当該請求に係る子が、条例第九条第一項の規定による請求にあつては小学校就学の始期に条例第九条の二第一項の規定による請求にあつては三歳に達した場合
3・4 (略) (特別休暇)	3・4 (略) (特別休暇)
第十二条 条例第十五条の規則で定める場合は、次の各号に掲げる場合とし、その期間は、当該各号に掲げる期間とする。	第十二条 条例第十五条の規則で定める場合は、次の各号に掲げる場合とし、その期間は、当該各号に掲げる期間とする。
一・十二 (略)	一・十二 (略)
十四 職員の妻の出産若しくは子(配偶者の子を含む。以下この号及び次号において同じ。)の傷病等に伴う入院の付添い等又は学校保健安全法(昭和二十三年法律第五十六号)第二十条の規定による学校の休業その他の事情によるその子の世話をを行うため勤務しないことがやむを得ないと認められる場合 一の年ににおける四日(中学校就学の始期に達するまでの子若しくは中学校就学の始期に達する日から十八歳に達する日以後の最初の三月三十一日までの間にある障がいのある子の傷病等に伴う入院の付添い等又は学校保健安全法第二十条の規定による学校の休業その他の事情によるその子の世話をを行うため勤務しないことがやむを得ないと認められる場合にあつては、当該日数に四日(中学校就学の始期に達するまでの子又は中学校就学の始期に達する日から十八歳に達する日以後の最初の三月三十一日までの間にある障がいのある子の傷病等に伴う入院の付添い等又は学校保健安全法第二十条の規定による学校の休業その他の事情によるその子の世話をを行うため勤務しないことがやむを得ないと認められる場合にあつては、当該日数に四日(中学校就学の始期に達するまでの子又は中学校就学の始期に達する日から十八歳に達する日以後の最初の三月三十一日までの間にある障がいのある子が一人以上の場合にあつては、八日)を加えた日数)の範囲内の期間	十四 職員の妻の出産、子(配偶者の子を含む。以下この号及び次号において同じ。)の傷病等に伴う入院の付添い等を行つため勤務しないことがやむを得ないと認められる場合 一の年ににおける四日(中学校就学の始期に達するまでの子又は中学校就学の始期に達する日から十八歳に達する日以後の最初の三月三十一日までの間にある障がいのある子の傷病等に伴う入院の付添い等を行つため勤務しないことがやむを得ないと認められる場合にあつては、当該日数に四日(中学校就学の始期に達するまでの子又は中学校就学の始期に達する日から十八歳に達する日以後の最初の三月三十一日までの間にある障がいのある子が一人以上の場合にあつては、八日)を加えた日数)の範囲内の期間
十五・二十四 (略)	十五・二十四 (略)

附 則

この規則は、令和七年四月一日から施行する。

三重県人事委員会及び三重県教育委員会は、公立学校職員の給与に関する条例(昭和二十年三重県条例第十号)の規定に基づき、公立学校職員の地域手当に関する規則の一部を改正する規則をここに公布します。

令和七年三月二十五日

三重県人事委員会委員長 中村佳福
三重県教育委員会教育長 福永和伸

三重県人事委員会規則
三重県教育委員会規則第十三号

公立学校職員の地域手当に関する規則の一部を改正する規則

公立学校職員の地域手当に関する規則（平成十八年三重県人事委員会規則第十一号）の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定を同表の改正後欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

改 正 後	改 正 前
<p>（支給地域及び支給学校）</p> <p>第二条 条例第十五条の二第一項前段の規則で定める地域は別表に掲げる地域とし、同項後段の学校で規則で定めるものは民間の賃金水準及び物価等に関する事情を考慮して、三重県教育委員会（以下「県委員会」という。）が三重県人事委員会（以下「人事委員会」という。）と協議して適当であると認める学校とする。</p>	<p>（支給地域及び支給学校）</p> <p>第二条 条例第十五条の二第一項前段の規則で定める地域は別表に掲げる地域とし、同項後段の学校で規則で定めるものは別表に掲げる地域に所在する学校と同様に取り扱うことが適当であると三重県教育委員会（以下「県委員会」という。）が三重県人事委員会（以下「人事委員会」という。）と協議して認める学校とする。</p>
<p>第二条 （略）</p> <p>2 条例第十五条の二第一項第五号の規則で定める地域は三重県の地域とし、同号の規則で定める学校は当該地域に所在する学校と同様に取り扱うことが適当であると県委員会が人事委員会と協議して認める学校とする。</p>	<p>第二条 （略）</p> <p>2 条例第十五条の二第一項第七号の規則で定める地域は三重県の地域とし、同号の規則で定める学校は当該地域に所在する学校と同様に取り扱うことが適当であると県委員会が人事委員会と協議して認める学校とする。</p>

別表を次のように改める。

別表（第二条、第三条関係）

級 地	支 給 地 域
一 級 地	
二 級 地	
三 級 地	
四 級 地	
五 級 地	第三条第一項に掲げる地域 別に定める地域

附 則

（施行期日）

- この規則は、令和七年四月一日から施行する。
(令和十年三月三十一日までの間における地域手当)
- 令和十年三月三十一日までの間における公立学校職員の給与に関する条例（昭和三十年三重県条例第十号）第十五条の二第一項前段の規則で定める地域は、この規則による改正後の公立学校職員の地域手当に関する規則第二条の規定にかかわらず、附則別表に掲げる地域とする。
- 公立学校職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例（令和七年三重県条例第二十五号）。次項において「令和七年改正給与条例」という。附則第九項の規則で定める地域手当の級地の区分は次に掲げる区分とし、同項の規則で定める割合は当該各号に掲げる級地の区分に応じ当該各号に定める割合とする。

一 二 十八パーセント級地	百分の二十八
二 十六パーセント級地	百分の十六
三 十五パーセント級地	百分の十五
四 十四パーセント級地	百分の十四
五 十三パーセント級地	百分の十三
六 十二パーセント級地	百分の十二
七 十一パーセント級地	百分の十一
八 十パーセント級地	百分の十

- 九 九パーセント級地 百分の九
十 八パーセント級地 百分の八
十一 七パーセント級地 百分の七
十二 六パーセント級地 百分の六
十三 五パーセント級地 百分の五
十四 四・七パーセント級地 百分の四・七
十五 四パーセント級地 百分の四
十六 三パーセント級地 百分の三
十七 二パーセント級地 百分の二
十八 一パーセント級地 百分の一

4 令和七年改正給与条例附則第九項後段の規則で定める級地は、附則別表に定めるとおりとする。
(雑則)

5 附則第二項から前項までに規定するものほか、この規則の施行に関し必要な経過措置は、三重県教育委員会が三重県人事委員会と協議して定める。

附則別表(附則第二項及び第四項関係)

級地	支給地域及び支給学校
一十パーセント級地	別に定める地域
十六パーセント級地	
十五パーセント級地	
十四パーセント級地	
十三パーセント級地	
十二パーセント級地	
十一パーセント級地	
十パーセント級地	
九パーセント級地	
八パーセント級地	
七パーセント級地	
六パーセント級地	
五パーセント級地	
四・七パーセント級地	公立学校職員の地域手当に関する規則第二条第二項に掲げる地域及び当該地域に所在する学校と同様に取り扱うことが適当であると三重県教育委員会が三重県人事委員会と協議して認める学校
四パーセント級地	
三パーセント級地	
二パーセント級地	別に定める地域
一パーセント級地	

三重県人事委員会及び三重県教育委員会は、公立学校の会計年度任用職員の報酬等に関する条例(令和元年三重県条例第二号)の規定に基づき、公立学校の会計年度任用職員の報酬等に関する規則の一部を改正する規則をここに公布します。

令和七年三月二十五日

三重県人事委員会委員長 中村佳和
三重県教育委員会教育長 福永伸子

三重県人事委員会規則 第十四号
三重県教育委員会規則 第五号

公立学校の会計年度任用職員の報酬等に関する規則の一部を改正する規則

第一条 公立学校の会計年度任用職員の報酬等に関する規則(令和元年三重県人事委員会規則 第五号)の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定を同表の改正後欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

改 正 後	改 正 前
(報酬の支給制限)	(報酬の支給制限)
<p>第十条 法第三条第二項に規定する一般職に属する職員（法第二十二条の一第一項第一号に規定する会計年度任用職員を除く。）のうちから任命された者については、この規則に基づく報酬、期末手当及び勤勉手当は支給しない。ただし、教育公務員特例法（昭和二十四年法律第一号）第十七条第一項の規定により兼職及び他の事業等の従事を認められた者又は法第二十八条の規定に基づく県委員会の許可を受けて勤務時間外に従事した者については、この限りでない。</p> <p style="text-align: center;">(勤勉手当に係る在職期間の通算)</p> <p>第二十条の七 第二十条第一項の規定は、前条に規定する条例の適用を受ける職員として在職した期間の算定について準用する。この場合において、同項中「第二条第一号イからヘまでに掲げる者（期末手当の支給対象者に限る。）」とあるのは、「第八条第一項第一号イ及びロに掲げる者（勤勉手当の支給対象者に限る。）」と読み替えるものとする。</p>	<p>第十条 法第三条第二項に規定する一般職に属する職員（法第二十二条の一第一項第一号に規定する会計年度任用職員を除く。）のうちから任命された者については、この規則に基づく報酬及び期末手当は支給しない。ただし、教育公務員特例法（昭和二十四年法律第一号）第十七条第一項の規定により兼職及び他の事業等の従事を認められた者又は法第二十八条の規定に基づく県委員会の許可を受けて勤務時間外に従事した者については、この限りでない。</p> <p style="text-align: center;">(勤勉手当に係る在職期間の通算)</p> <p>第二十条の七 第二十条第一項の規定は、前条に規定する条例の適用を受ける職員として在職した期間の算定について準用する。</p>
2 (略)	2 (略)
(勤勉手当の成績率)	(勤勉手当の成績率)
<p>第二十条の八 成績率は、百分の一百十五の範囲内で、県委員会が定めるものとする。</p>	<p>第二十条の八 成績率は、百分の一百五の範囲内で、県委員会が定めるものとする。</p>

第二条 公立学校の会計年度任用職員の報酬等に関する規則の一部を次のように改正する。

次の表の改正前欄に掲げる規定を同表の改正後欄に掲げる規定に傍線で示すように改正する。

改 正 後	改 正 前
(勤勉手当の成績率)	(勤勉手当の成績率)
<p>第二十条の八 成績率は、百分の二百十五の範囲内で、県委員会が定めるものとする。</p>	<p>第二十条の八 成績率は、百分の一百十五の範囲内で、県委員会が定めるものとする。</p>

附 則

- 1 この規則は、公布の日から施行する。ただし、第一条の規定は、令和七年四月一日から施行する。
- 2 第一条の規定による改正後の公立学校の会計年度任用職員の報酬等に関する規則第二十条の八の規定は、令和六年十二月一日から適用する。

発 行
津市広明町13番地 三重県教育委員会